

第Ⅱ章 保 健 予 防 事 業

1 健康推進事業

今後更に発展する高齢社会に向け、青年期以降を中心とした生活習慣病予防に重点を置きつつ、総合的な健康づくりの方向性を示す「第2次健康増進計画（健康さんじょう21）」（計画期間：平成25年度～平成30年度）を策定し、健康づくりを推進してきました。

こうした基本的な考え方を継承しながら、平成30年度に「第2次健康増進計画」の目標に対する評価や取組の検証を行い、市民の健康に関する現状を考慮した上で、令和元年度から令和5年度に取り組むべき課題や方向性を明確にし、国の動向を踏まえて総合的に健康づくりを推進するため、「健康さんじょう21」を改訂し、「第2次健康増進計画（改定版）三条市健康づくり計画」に名称を改め、実践している。

(1) 三条市健康づくり推進協議会

市民の健康づくりに係る施策を総合的かつ効果的に推進するため、市の健康づくりの方策及び企画について意見を述べる機関として、学識経験を有する者、関係団体が推薦する者、関係行政機関の職員、その他市長が適当と認める者15人以内で組織されている。

(2) 働き盛りからの筋力トレーニング推進事業

新潟医療福祉大学教授の助言・協力を得ながら、生活習慣病予防及び介護予防のために、効果があり、時間がなくても手軽に取り組める筋力トレーニングメニューを掲載したリーフレットの作成と普及啓発を行い、運動に取り組む人の増加を図る。

ア 筋トレメニュー（“ちょこっと”筋トレ）の周知

- (ア) リーフレットの配布
- (イ) ホームページ掲載
- (ウ) DVDの活用（庁内放映・販売）
- (エ) 講習会の実施

α 市民対象

(a) 1回コース：実技指導（ストレッチ、筋トレ）

年度	実施日	会場	参加者数	
平成28	平28. 7. 2(土)	栄体育館 アリーナ	21	59
	平28. 8. 6(土)	下田保健センター 多目的ホール	12	
	平28. 8. 27(土)	総合福祉センター 多目的ホール	26	

(b) 2回コース：1回目（身体機能測定、筋トレ実技）、2回目（身体機能測定、講話）

年度	回	実施日	会場	参加者数
平成28	第1回	平28. 10. 22(土)	総合福祉センター	27
	第2回	平28. 12. 17(土)	三条東公民館	20
29	第1回	平29. 9. 23(土)	三条東公民館	28
	第2回	平29. 12. 9(土)		20
30	第1回	平30. 10. 21(日)	三条東公民館	35
	第2回	平30. 12. 9(日)		29
令和元	第1回	令元. 10. 5(土)	三条東公民館	18
	第2回	令元. 12. 14(土)		16

令和3	第1回	令3. 11. 30(火)	三条東公民館	22
	第2回	※新型コロナウイルス感染症のため中止		

(c) 2回コース：1回目（体力測定、ストレッチ、筋トレ実技）、2回目（身体機能測定、講話）

年度	回	実施日	会場	参加者数
令和2	第1回	令2. 10. 16(金)	三条東公民館	7
	第2回	令2. 12. 4(金)		4

(d) 1回コース：講話、体力測定、筋トレ実技

年度	内容	実施日	会場	参加者数
令和2	初心者コース	令2. 12. 4(金)	三条東公民館	16
	しっかり筋トレコース	令2. 12. 5(土)		14
		令2. 1. 23(土)	新型コロナウイルス感染症対策のため中止	—

b 健康推進員対象：1回コースまたは2回コース

年度	回	実施日	会場	参加者数
平成28	第1回	平28. 7. 20(水)	三条東公民館	25
	第2回	平28. 9. 20(火)		19
29	第1回	平29. 7. 21(金)	総合福祉センター	22
30	第1回	平30. 9. 11(火)	三条東公民館	20
	第2回	平30. 11. 16(金)		17
令和元	第1回	令元. 7. 22(月)	総合福祉センター	15

c 市内事業所従業員対象

(a) 1回コース：講話、筋トレ実技

年度	事業所	実施日	参加者数
平成29	株式会社井関新潟製造所	平29. 10. 26(木)	30
30	株式会社コロナ	平30. 7. 4(水)	30
令和元	シマト工業株式会社	令元. 8. 30(金)	21

(b) 1回コース：体力測定、筋トレ実技、講話、

年度	事業所	実施日	参加者数
令和2	株式会社高儀	令2. 10. 22(木)	11
		令2. 11. 12(木)	9

(c) 2回コース：1回目（身体機能測定、筋トレ実技）、2回目（身体機能測定、講話）

年度	事業所	実施日	参加者数
平成28	株式会社井関新潟製造所	平28. 9. 28(水)	16
		平28. 11. 30(水)	10
	株式会社齋鐵	平29. 1. 20(金)	12
		平29. 3. 24(金)	10
	三条印刷株式会社	平28. 9. 5(月)	18
		平28. 11. 2(水)	19
	三条経営研究会	平28. 9. 13(火)	14
		平28. 12. 13(火)	17
29	パール金属株式会社	平29. 10. 5(木)	21
		平29. 11. 30(木)	16
	角利産業株式会社	平29. 12. 7(木)	18
		平30. 3. 8(木)	9
30	トップ工業株式会社	平30. 12. 15(土)	16
		平31. 2. 27(水)	12
	フォーワテック株式会社	平31. 1. 26(土)	18
		平31. 3. 16(土)	9
令和元	東北電力株式会社	令元. 9. 27(金)	27
		令元. 11. 29(金)	20
	野崎忠五郎商店	令2. 1. 8(水)	8
		令2. 3. 9(月)	-

※新型コロナウイルス感染症対策のため中止

(d) フォローアップ講習会①：筋トレ講習会実施事業所従業員のフォローとして身体機能測定、筋トレ実技、講話を実施

年度	実施日	会場	参加者数
平成29	平29. 7. 14(金)	株式会社三條機械製作所	38
30	平30. 10. 15(月)	株式会社三條機械製作所	36
	平30. 10. 3(水)	総合福祉センター	27
令和元	令元. 10. 18(金)	株式会社三條機械製作所	37
	令元. 10. 16(水)	井関新潟製造所	16

(e) フォローアップ講習会②：筋トレ講習会実施事業所従業員のフォローとして身体機能測定、筋トレ実技、有酸素運動指導を実施（2回コース）

年度	実施日	会場	参加者数
令和元	令元. 9. 30(月)	総合福祉センター	15
	令元. 12. 13(金)		11

(オ) 筋トレ講演会 講師：新潟医療福祉大学健康科学部健康スポーツ学科 教授 佐藤敏郎

年度	実施日	会場	参加者数
平成28	平28. 11. 13(日)	総合福祉センター	77

(カ) 筋トレ健康教育及び出張トーク

年度	回数	内容	参加者数
平成28	22	・市の健康実態と運動の実態 ・取組の経緯 ・筋トレの紹介及び実技	571
29	9		576
30	8		190
令和元	4		51
2	1		10

(3) 健康運動教室事業

筋力トレーニングや有酸素運動を行うプログラムに週 1 回又は 2 回参加していただき、年間を通して継続的な運動を行うことで生活習慣病の予防・改善や介護予防を図る。

ア 対象 40 歳以上の市民で医師から運動を禁止されていない方

イ 開催期間 通年

ウ 会場及び参加者数

(単位：人)

会場	75 歳未満	75 歳以上	計
総合福祉センター	167	82	249
体育文化会館	55	38	93
栄体育館	22	9	31
下田保健センター	27	10	37
計	271	139	410

[注] 令和 4 年 3 月 31 日現在

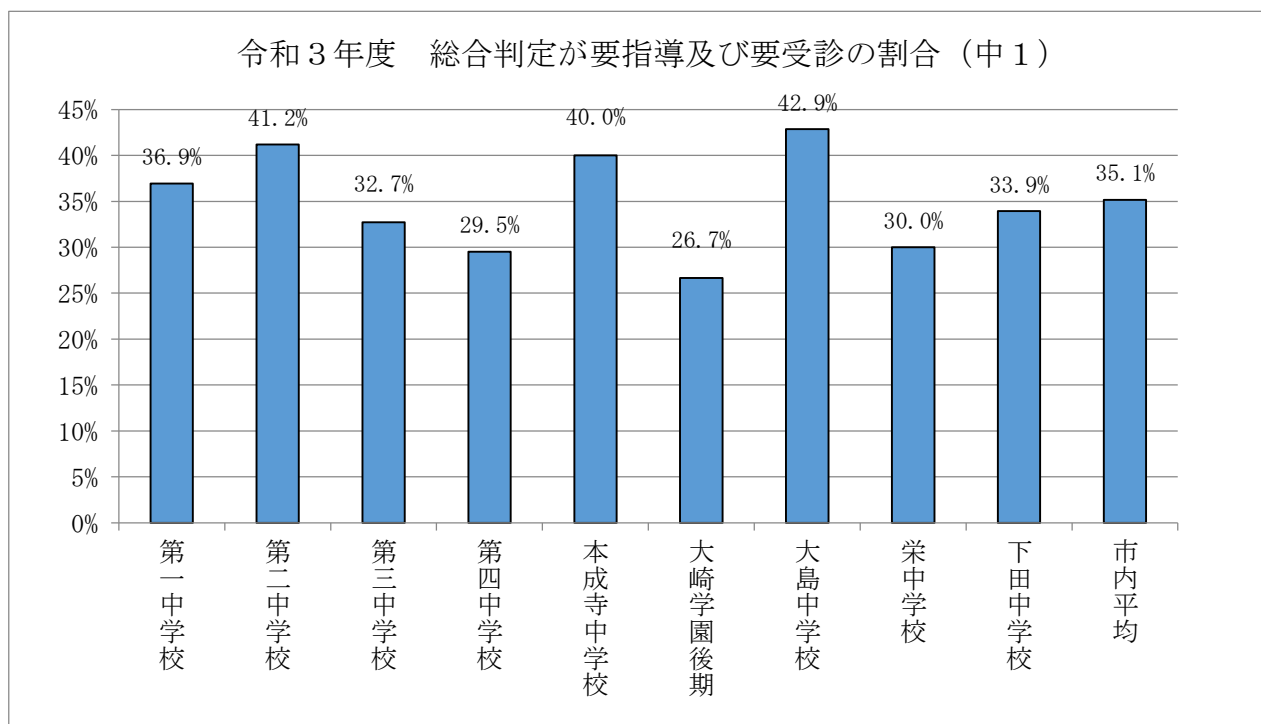
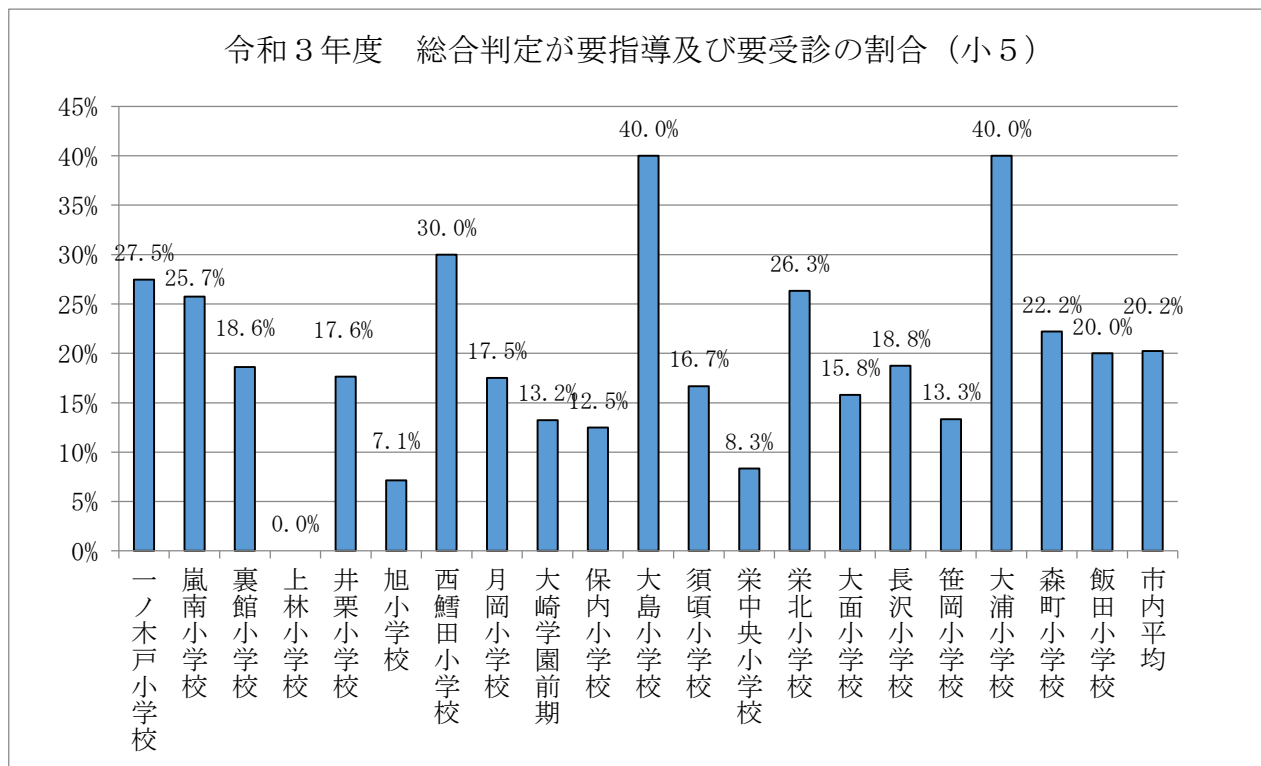
(4) 学校食育推進事業

児童生徒が生涯にわたり健康に暮らせるよう、望ましい食習慣の確立を目的に、身体状況の把握(血液検査、身体測定)、個別指導、食育授業、食育講演会、100kcal 体験教室などを実施した。

ア 身体状況の把握

(ア) 身体計測・血液検査実施者 全市小学校 5 年生(613 人)、中学校 1 年生(606 人)

(イ) 身体計測及び血液検査結果



イ 保護者、子どもたちへの食育の取組

(ア) 対象 市内全小中学校

(イ) 実施状況

a 個別指導

(単位：人)

年度	参加者	小学校(5年生)		中学校(1年生)	
		児童	保護者	生徒	保護者
平成29		192	255	240	271
30		184	238	219	272
令和元		148	185	217	336
2		96	159	190	298
3		68	106	109	179

b 食育授業

(単位：人)

年度	参加者	小学校(5年生)	中学校(1年生)
		児童	生徒
平成29		820	780
30		692	775
令和元		468	738
2		723	677
3		739	730

c 食育講演会・講話

(単位：人)

年度	参加者	小学校(5年生)		中学校(1年生)	
		児童	保護者	生徒	保護者
平成29		412	98	787	27
30		273	64	760	13
令和元		252	75	763	18
2		-	-	597	-
3		46	-	545	10

※29年度から希望校のみ実施

d 100kcal 体験教室

(単位：人)

年度	参加者	小学校(4～6年生)	
		児童	保護者
平成30		677	468
令和元		662	391
2		563	129
3		489	9

2 母子保健事業

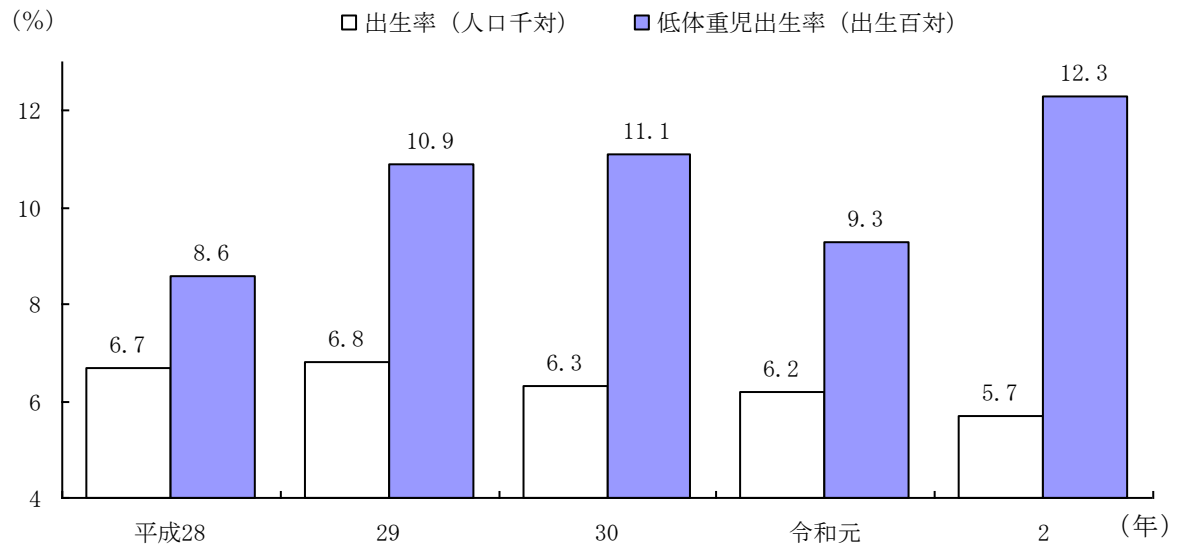
近年の少子化傾向は、女性の社会進出に伴う晩婚化や価値観の多様化、子育てに至っても景気低迷により、夫婦での勤労を余儀なくされている状況等の社会的要因が大きいと思われる。

このような背景から、健全な子どもの育ちには、育児支援や子育てサービスなどのニーズが、ますます増大することが予測される。

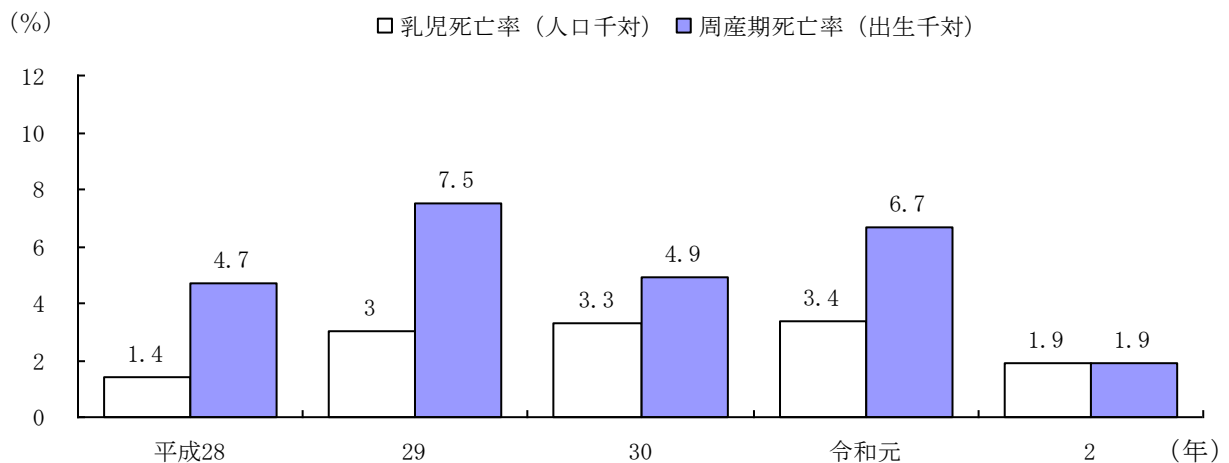
母子保健の充実を図るためには出産前から、個に応じた子育て支援が重要である。

(1) 母子保健の推移

ア 出生



イ 周産期死亡・乳児死亡

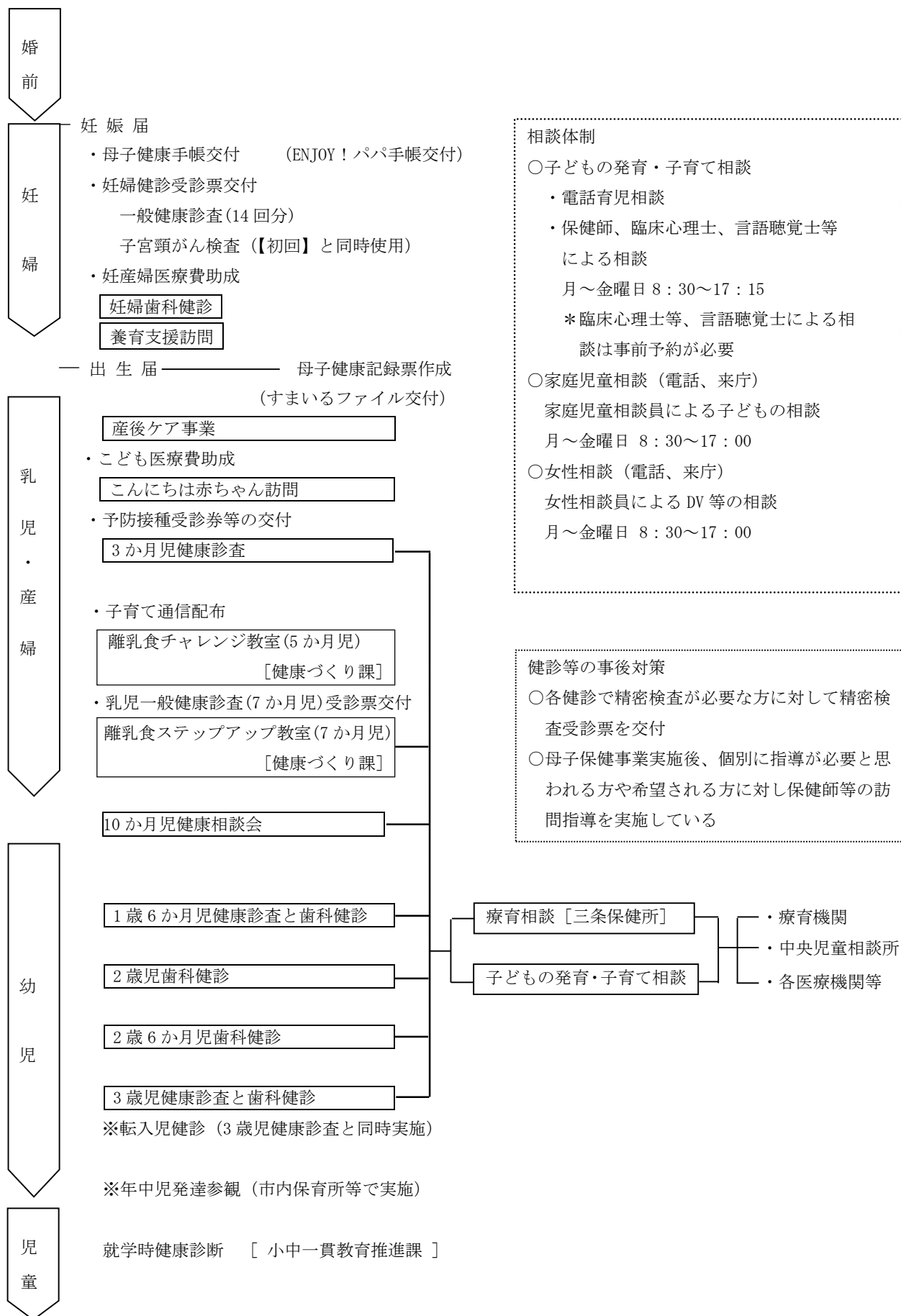


ウ 合計特殊出生率

年	平成 28	29	30	令和元	2
三条市	1.44	1.49	1.43	1.46	1.32
新潟県	1.43	1.41	1.41	1.38	1.33
全国	1.44	1.43	1.42	1.36	1.33

資料：令和3年福祉保健年報（新潟県福祉保健部）

(2) 母子保健活動体系



三条市の0歳～義務教育終了までの子どもが、持っている力を十分發揮しながら成長できるよう、気づき事業、相談事業、支援事業を総合的に実施することにより、保護者・幼稚園・保育所（園）・認定こども園・関係機関・市などが連携し、継続的に子どもを応援する。



ア 年中児発達参観

平成 26 年度より、三条市内の幼稚園・保育所（園）・認定こども園に通園する全年中児（4～5 歳）の子どもを対象として、子どもの発達状況が捉えられるような課題遊びを実施。子どもの遊ぶ様子を保護者と幼稚園・保育所（園）・認定こども園の保育士（教諭）と発達応援チーム（臨床心理士、保健師、保育士、指導主事等）が参観。子どもの成長した姿や伸ばしていきたい力を確認する。

年度	実施施設数					実施回数 (延)	実施期間	参加児数
	私立幼稚園	公立保育所	私立保育園	認定こども園	計			
平成 29	3	10	17	1	31	58	6 月～12 月	762
30	2	9	17	2	30	52	6 月～12 月	685
令和元	2	9	17	2	30	51	6 月～ 1 月	659
2	2	9	17	3	31	57	6 月～12 月	681
3	1	9	16	5	31	57	6 月～12 月	624

イ 子どもの発育・子育て相談

平成25年度より、0歳～義務教育終了までの保護者及び保育士等支援者を対象とし、子どもの発育・発達、心理面の相談に保健師、臨床心理士、言語聴覚士等が対応している。臨床心理士による相談では、発達に不安のある子どもの発達状況や特性を確認し、保護者や保育士等の支援者に対し、特性に適した対応ができるようアドバイスし、必要に応じて医療機関等の専門相談や発達支援事業につなげている。就学後まで一貫して教育委員会内で相談を受け付け、総合的支援につなげている。

年度	相談区分	実施 回数	相談 件数	相談内容（件数）							
				乳幼児				小・中学生	妊産婦	保育士	その他
平成 29	電話相談	65	83	栄養	養護	予防接種	その他	10	3	0	2
				40	16	2	10				
	育児相談 (来庁相談)	9	11	栄養	養護	予防接種	その他	1	0	0	0
				3	3	0	4				
	臨床心理士 による相談	38	121	発達・ 言語	心理	育児	その他	4	0	1	0
				100	9	7	0				
言語聴覚士 による相談	22	65	構音	吃音	その他		—	—	0	0	
			49	11	5						
30	電話相談	111	170	栄養	養護	予防接種	その他	20	3	0	12
				70	51	2	12				
	育児相談 (来庁相談)	13	13	栄養	養護	予防接種	その他	1	0	0	1
				6	3	0	2				
	臨床心理士 による相談	54	160	発達・ 言語	心理	育児	その他	2	0	0	0
				141	9	7	1				
言語聴覚士 による相談	31	58	構音	吃音	その他		—	—	0	0	
			48	7	3						

令和元	電話相談	84	111	栄養	養護	予防接種	その他	14	4	0	9
				35	35	3	11				
	育児相談 (来庁相談)	4	4	栄養	養護	予防接種	その他	1	1	0	0
				1	1	0	0				
	臨床心理士 による相談	55	132	発達・ 言語	心理	育児	その他	1	0	0	0
				118	7	6	0				
言語聴覚士 による相談	26	49	構音	吃音	その他		—	—	1	0	
			30	12	6						
2	電話相談	65	91	栄養	養護	予防接種	その他	7	1	0	5
				33	34	0	11				
	育児相談 (来庁相談)	9	10	栄養	養護	予防接種	その他	0	0	0	0
				5	2	1	2				
	臨床心理士 による相談	51	141	発達・ 言語	心理	育児	その他	2	0	1	0
				128	4	6	0				
言語聴覚士 による相談	31	60	構音	吃音	その他		—	—	0	0	
			42	13	5						
3	電話相談	64	72	栄養	養護	予防接種	その他	11	2	0	4
				23	16	1	15				
	育児相談 (来庁相談)	3	3	栄養	養護	予防接種	その他	2	0	0	0
				0	0	0	1				
	臨床心理士 による相談	51	114	発達・ 言語	心理	育児	その他	3	0	1	0
				103	2	4	1				
言語聴覚士 による相談	33	73	構音	吃音	その他		—	—	0	0	
			54	13	6						

ウ 三条市子ども発達ルーム

平成7年度 療育教室すぎな会から小規模通園事業となり、主管が保健課から社会福祉課に移管された。

平成16年 4月 指定居宅支援事業所「三条市子ども発達相談室」として指定を受ける。

平成18年10月 児童デイサービス事業（障害者自立支援法）として実施

平成20年 4月 主管が子育て支援課に移管

平成24年 4月 児童発達支援事業（児童福祉法）として実施

平成25年 4月 児童発達支援事業所「三条市子ども発達ルーム」として指定を受ける。

平成26年11月 児童相談支援事業所「三条市子ども発達ルーム」として指定を受ける。

児童発達支援事業は専任指導員（保育士、言語聴覚士）を中心に、内容の充実を図りながら、障がいの状況に応じて集団指導と個別指導を行っている。言語個別指導では、構音障がいの言語訓練も行っている。

児童相談支援事業は、相談支援専門員が子どもの発育・子育て相談会より、療育が必要と勧められた方を対象に行っている。

(ア) 児童発達支援事業実施状況

区 分	実施日数	登録者数	延べ利用者数
集団指導	220	84	984
個別指導	186	37	472
合計		121	1456

(イ) 登録児の年齢内訳

	年齢 登録人数	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳
集団指導	84	0	0	4	17	19	22	22
個別指導	37	0	0	0	0	1	8	28
実人数	121	0	0	4	17	20	30	50

(ウ) 児童相談支援事業実施状況

区 分	登録者数	新規	モニタリング	契約更新	延べ利用者数
集団指導	70	36	41	16	93
個別指導	36	13	26	5	44
合計	106	49	67	21	137

(エ) 疾病（状態）内訳

グ ル ー プ 別	登 録 人 数	※ 内 訳 (延)														
		ダ ウ ン 症	て ん か ん	難 聴	発 達 の 遅 れ	知 的 障 が い	自 閉 ス ペ ク ト ラム 症 (疑い含む)	注 意 欠 陥 多 動 性 症 候 群 (疑い含む)	多 動	言 葉 の 遅 れ	構 音 障 が い	吃 音	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 障 が い (疑い含む)	学 習 障 が い (L D 含 む)	対 人 面 希 薄	場 面 寡 黙
集団指導	84	0	0	0	15	3	17	11	7	45	7	1	1	0	15	0
個別指導	37	0	0	0	7	1	3	1	1	10	20	1	0	0	6	0
実人数	121	0	0	0	22	4	20	12	8	55	27	2	1	0	21	0

※内訳は、疾病が重複している児もいる。

(4) 妊産婦の健康状況及び保健指導

ア 妊娠届出状況

妊娠の届出は妊婦を行政的に把握し、妊婦から産婦へ、さらに乳幼児と一貫した母子保健対策を実施するための出発点として重要なものである。

区 分 年 度		母 子 健 康 手 帳 交 付 状 況									
		妊 娠 届 出 状 況						出 産 後		合 計 a + b + c	再 交 付
		満11週 以内 (第3か 月以内)	満12～ 19週 (第4～5 か月)	満20～ 27週 (第6～7 か月)	満28週 以上 (第8か 月以上)	不 詳	小 計 a	複 産 b	そ の 他 c		
平成29	実人数	651(13)	23(1)	5(0)	5(0)	0	684(14)	0	0	684	3
	率 (%)	95.2	3.4	0.7	0.7	0.0	100.0				
30	実人数	607(8)	15(0)	1(0)	2(0)	0	625(8)	0	0	625	11
	率 (%)	97.1	2.4	0.2	0.3	0.0	100.0				
令和元	実人数	532(9)	20(1)	4(0)	0(0)	0	556(10)	0	0	556	9
	率 (%)	95.7	3.6	0.7	0.0	0.0	100.0				
2	実人数	554(5)	17(0)	5(0)	1(0)	0	577(5)	0	0	577	13
	率 (%)	96.0	2.9	0.9	0.2	0.0	100.0				
3	実人数	527(6)	4(0)	2(0)	1(0)	0	534(6)	0	0	534	10
	率 (%)	98.7	0.7	0.4	0.2	0.0	100.0				

※ () 内は、多胎妊娠の者を再掲

イ 人工妊娠中絶状況

(三条保健所管内)

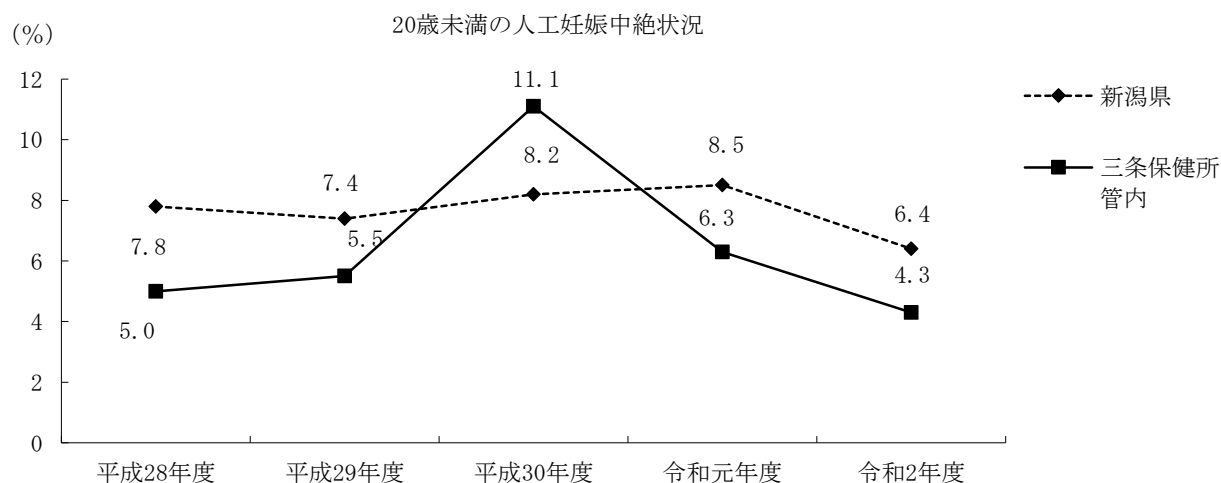
区 分 年 度		出生数	中 絶 届 出 数 (年 齢 別)					
			計	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
平成 28	実人数	1,476	80	4	28	37	11	0
	率 (%)	—	—	5.0	35.0	46.2	13.8	0.0
29	実人数	1,405	91	5	33	43	10	0
	率 (%)	—	—	5.5	36.3	47.2	11.0	0.0
30	実人数	1,317	81	9	29	33	10	0
	率 (%)	—	—	11.1	35.8	40.8	12.3	0.0
令和 元	実人数	1,262	205	13	78	89	25	0
	率 (%)	—	—	6.3	38.1	43.4	12.2	0.0
2	実人数	1,189	161	7	45	81	28	0
	率 (%)	—	—	4.3	28.0	50.3	17.4	0.0

資料：令和3年福祉保健年報（新潟県福祉保健部）

(新潟県)

区 分 年 度		出生数	中 絶 届 出 数 (年 齢 別)					
			計	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
平成 28	実人数	15,736	2,568	201	991	1,087	289	0
	率 (%)	—	—	7.8	38.6	42.3	11.3	0.0
29	実人数	14,967	2,441	180	974	1,000	287	0
	率 (%)	—	—	7.4	39.9	41.0	11.7	0.0
30	実人数	14,509	2,358	193	924	993	248	0
	率 (%)	—	—	8.2	39.2	42.1	10.5	0.0
令和 元	実人数	13,640	2,281	194	907	928	252	0
	率 (%)	—	—	8.5	39.8	40.7	11.0	0.0
2	実人数	12,981	2,076	132	826	843	275	0
	率 (%)	—	—	6.4	39.8	40.6	13.2	0.0

資料：令和3年福祉保健年報（新潟県福祉保健部）



ウ 妊婦一般健康診査受診状況

区 分 年 度			受 診 者	受 診 結 果																
				指 示 区 分					疾 病 ・ 異 常 (延数)											
									妊 娠 分 娩 に 関 係 あ る も の											
									妊 娠 高 血 圧 症 候 群	貧 血	心 疾 患	糖 尿 病	骨 盤 位	尿 蛋 白	切 迫 早 産	切 迫 流 産	そ の 他 (※)	浮 腫	そ の 他	
令和3	1回	実人数	527	444	1	4	1	77	2	1	0	1	0	0	3	53	24	0	0	
		率 (%)	—	84.2	0.2	0.8	0.2	14.6												
	2回	実人数	502	470	0	4	0	28	2	2	0	5	0	0	2	17	5	0	0	
		率 (%)	—	93.6	0.0	0.8	0	5.6												
	3回	実人数	505	485	1	5	0	14	2	0	0	3	0	0	2	10	3	0	0	
		率 (%)	—	96.0	0.2	1.0	0.0	2.8												
	4回	実人数	522	495	0	1	0	26	0	9	0	0	0	0	7	8	3	0	0	
		率 (%)	—	94.8	0.0	0.2	0.0	5.0												
	5回	実人数	509	404	0	8	1	96	3	65	0	4	0	0	34	0	3	0	0	
		率 (%)	—	79.4	0.0	1.5	0.2	18.9												
	6回	実人数	362	292	0	6	1	63	7	31	0	3	1	0	26	0	4	1	0	
		率 (%)	—	80.7	0.0	1.6	0.3	17.4												
	7回	実人数	512	287	1	3	2	219	1	128	0	4	46	0	68	1	7	0	0	
		率 (%)	—	56.0	0.2	0.6	0.4	42.8												
	8回	実人数	517	374	1	6	1	135	5	6	0	4	27	0	104	0	5	0	0	
		率 (%)	—	72.3	0.2	1.2	0.2	26.1												
	9回	実人数	434	308	1	7	1	117	14	20	0	3	9	0	82	0	3	0	0	
		率 (%)	—	71.0	0.2	1.6	0.2	27.0												
	10回	実人数	504	306	2	2	0	194	7	87	0	2	31	0	65	0	39	0	0	
		率 (%)	—	60.7	0.4	0.4	0.0	38.5												
	11回	実人数	494	297	0	6	0	191	21	129	0	3	5	0	61	0	1	0	0	
		率 (%)	—	60.1	0.0	1.2	0.0	38.7												
	12回	実人数	464	340	1	3	0	120	27	84	0	1	4	0	13	0	0	0	0	
		率 (%)	—	73.3	0.2	0.6	0.0	25.9												
	13回	実人数	400	291	2	2	0	105	22	87	0	0	2	0	0	0	1	1	0	
		率 (%)	—	72.8	0.5	0.5	0.0	26.2												
	14回	実人数	324	228	2	3	0	91	24	72	0	0	2	0	0	0	2	0	0	
		率 (%)	—	70.4	0.6	0.9	0.0	28.1												
合 計		実人数	6,576	5,021	12	60	7	1,476	137	721	0	33	127	0	467	89	100	2	0	
		率 (%)	—	76.4	0.2	0.9	0.1	22.4												

※ 妊娠分娩に関係あるもの（その他）：B群溶連菌感染症・クラミジア・重症妊娠悪阻など

エ 妊婦歯科健診

年 度	健診回数	対象者数	受診者数	むし歯あり(人)	むし歯有病者率(%)
平成 29	4	728	136	119	87.5
30	4	609	140	128	91.4
令和元	4	588	133	108	81.2
2	3	563	111	87	78.4
3	4	881	123	99	80.5

オ 分娩状況（3 か月児健診時の状況）

区 分 年 度		分 娩 数			分 娩 時 の 常 異			異 常 者 の 内 訳 (延数)															
		計	初 産	経 産	計	初 産	経 産	臍 帯 巻 絡	吸 引 分 娩	前・早期破水	帝王切開	微弱陣痛	骨 盤 位	切 迫 仮 死	遷 延 分 娩	弛 緩 出 血	軟 産 道 強 靱	児頭回旋異常	早 産	出 血 多 量	児頭骨盤不適合	鉗 子 分 娩	そ の 他
平成 29	実人数	639	319	320	258	159	99	2	66	47	99	38	13	16	9	17	0	3	38	24	0	1	20
	率 (%)	—	49.9	50.1	40.4	61.6	38.4																
30	実人数	620	278	342	227	123	104	2	42	51	110	23	14	10	4	13	0	0	24	13	0	2	5
	率 (%)	—	44.8	55.2	36.6	54.2	45.8																
令和元	実人数	544	244	300	186	103	83	3	36	31	82	24	12	9	2	12	0	2	26	11	1	4	16
	率 (%)	—	44.9	55.1	34.2	55.4	44.6																
2	実人数	572	267	305	229	122	107	2	54	37	100	29	22	7	6	12	0	1	53	6	0	1	28
	率 (%)	—	46.7	53.3	40.0	53.3	46.7																
3	実人数	507	209	298	174	82	92	6	42	34	73	17	7	2	2	8	0	0	21	10	0	1	5
	率 (%)	—	41.2	58.8	34.3	47.1	52.9																

※ 分娩状況については、3か月児健診受診者に確認している。

カ 産後ケア事業

出産後1年未満の母親を対象に、委託医療機関等において助産師等が心身のケアや育児のサポート等を実施している。

(ア) 短期入所型

	実人数	延人数	延日数
令和3	0	0	0

(イ) 通所型

	実人数	延人数	延日数
令和3	0	0	0

キ 産婦健康相談

区 分 年 度		対 象 者			受 診 者		血圧異常有者	
		計	初 産	経 産	初 産	経 産	初 産	経 産
平成29	実人数	639	319	320	141	87	3	7
	率 (%)	—	49.9	50.1	44.2	27.2	2.1	8.0
30	実人数	620	278	342	100	100	4	1
	率 (%)	—	44.8	55.2	36.0	31.3	4.0	1.0
令和元	実人数	544	244	300	109	114	4	6
	率 (%)	—	44.9	55.1	20.0	21.0	3.7	5.3
2	実人数	572	267	305	78	78	0	1
	率 (%)	—	46.7	53.3	13.6	13.6	0	0.2
3	実人数	507	209	298	57	72	1	1
	率 (%)	—	41.2	58.8	27.3	24.2	1.8	1.4

ク こんにちは赤ちゃん訪問事業

希望する乳児及び産婦に対し、生後 2 か月以内に 1 回助産師からの訪問指導を実施している。また、平成 21 年度からは助産師による訪問を希望しなかった生後 4 か月までの赤ちゃんのいるすべての家庭に看護師等が訪問を実施している。

(ア) 産婦・乳児訪問指導

区 分 年 度		産 婦			乳 児			低体重児（再掲）		
		対象者	訪問実施者		対象者	訪問実施者		対象者	訪問実施者	
			実数	延数		実数	延数		実数	延数
平成29	人数	647	568	582	654	564	590	73	56	58
	率 (%)	—	87.8	—	—	86.2	—	—	76.7	—
30	人数	596	521	543	606	529	562	66	53	58
	率 (%)	—	87.4	—	—	87.3	—	—	80.3	—
令和元	人数	579	466	490	583	469	500	55	47	48
	率 (%)	—	80.5	—	—	80.4	—	—	85.5	—
2	人数	542	455	483	546	459	491	53	47	50
	率 (%)	—	83.9	—	—	84.1	—	—	88.7	—
3	人数	519	446	448	523	424	446	45	37	39
	率 (%)	—	85.9	—	—	81.1	—	—	82.2	—

※ 依頼助産師による訪問を記載

(イ) こんにちは訪問

年度 \ 区分	乳児訪問実件数
平成29	76
30	64
令和元	81
2	82
3	99

※ 看護師等による訪問を記載

ケ 未熟児訪問指導

年度 \ 区分	未熟児	
	実人数	延人数
平成29	30	49
30	24	36
令和元	25	43
2	37	46
3	19	26

コ 養育支援訪問事業

妊娠や出産、子育てに不安がある方で継続的な支援が必要な家庭（妊婦及び産婦・新生児）を対象に、おおむね妊娠期4回、出産後2回助産師が訪問し、相談・助言を行う。

年度 \ 区分	実人数	延べ訪問回数	延べ訪問回数 内 訳		対 象 者 の 内 訳 （延人数）					
			妊婦	産婦・乳児	虐待管理者 (特定妊婦含)	養育者に 障害あり	若年妊婦	育児不安	未熟児	その他
平成29	13	50	2	48	1	7	2	6	0	1
30	7	16	2	14	1	4	1	2	0	0
令和元	9	34	1	33	1	5	0	2	0	2
2	9	46	5	41	2	8	0	1	1	2
3	4	17	0	17	1	3	0	2	1	0

(5) 乳幼児の健康状況

ア 乳児の健康診査・健康相談会

乳児の発育発達を確認し、異常を早期に発見することを目的に、発達の節目となる3か月児、7か月児、10か月児を対象に実施している。

(ア) 3か月児健康診査

区 分 年 度		対 象 者	受 診 者	受診結果 (※)						発育状況			栄養方法						要 管 理 者 数	保 育 者				
				異 常 な し	既 医 療	要 経 過 観 察	要 精 密	要 治 療	肥 満	普 通	や せ	0～2か月未満			2～4か月未満			母		祖 父 母	幼 稚 園 (園)	保 育 所 (園)	そ の 他	無 回 答
												母 乳	混 合	人 工	母 乳	混 合	人 工							
平成 29	実数(人)	654	642	580	0	34	22	6	22	606	14	244	371	27	287	248	107	620	12	10	0	0		
	率 (%)	—	98.2	90.4	0.0	5.3	3.4	0.9	94.4	2.2	38.0	57.8	4.2	44.7	38.6	16.7	96.5	1.9	1.6	0.0	0.0			
30	実数(人)	631	629	595	0	20	12	2	22	596	11	238	367	24	281	261	87	609	7	11	1	1		
	率 (%)	—	99.7	94.6	0.0	3.2	1.9	0.3	94.8	1.7	37.8	58.4	3.8	44.7	41.5	13.8	96.8	1.1	1.7	0.2	0.2			
令和 元	実数(人)	553	552	518	0	28	3	3	19	519	14	197	325	27	240	213	96	530	6	12	0	4		
	率 (%)	—	99.8	93.9	0.0	5.1	0.5	0.5	94.0	2.5	35.9	59.2	4.9	43.7	38.8	17.5	96.0	1.1	2.2	0	0.7			
2	実数(人)	591	581	559	1	18	3	0	20	544	17	162	380	30	219	242	109	558	5	9	1	8		
	率 (%)	—	98.3	96.2	0.2	3.1	0.5	0.0	93.6	2.9	28.6	66.2	5.2	38.6	42.6	18.8	96.0	0.9	1.5	0.2	1.4			
3	実数(人)	518	510	468	0	40	2	0	10	479	21	135	338	37	171	217	122	497	2	9	2	0		
	率 (%)	—	98.5	91.8	0.0	7.8	0.4	0.0	93.9	4.1	26.4	66.3	7.3	33.5	42.6	23.9	97.4	0.4	1.8	0.4	0.0			

※ 受診結果は、医師の診察の結果により区分される。

(イ) 乳児一般健康診査 (7か月児) 受診結果

区分 人数	対象者	交付枚数（※）	受診者	受診結果																									
				指示区分					疾病・異常（延人数）																				
				異常なし	既医療	要経過観察	要精密	要治療	身体的発育異常	運動機能発達異常	神経系感覚器の異常	視覚障害	聴覚障害	内科的疾患異常					皮膚疾患	先天異常	形態異常	生活習慣上の問題	育児行動上の問題	精神発達障害	情緒行動上の問題	その他の異常	健康管理上要注意の者（実人員）		
実数(人)	524	536	512	490	4	13	1	4	4	0	6	3	0	0	3	0	0	0	2	4	3	0	1	0	0	0	0	0	7
率(%)	－	－	97.7	95.7	0.8	2.5	0.2	0.8	0.8	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1.4

※ 交付枚数には紛失等による再発行・転入12枚を含む。

(ウ) 10 か月児健康相談会

区 分 年 度		対 象 者	参 加 者	発 育 状 況			保 育 者				健 康 管 理 上 要 注 意 の 者	
				肥 満	普 通	や せ	母	祖 父 母	幼 保 育 稚 所 (園)	そ の 他	要 管 理 者 数	今 回 初 め て 管 理 に あ が つ た 人 数
平成29	実数(人)	648	642	1	638	3	497	20	117	8	179	102
	率(%)	—	99.1	0.2	99.3	0.5	77.5	3.1	18.2	1.2	27.9	15.9
30	実数(人)	662	642	9	615	18	512	26	103	1	186	93
	率(%)	—	97.0	1.4	95.8	2.8	79.8	4.0	16.0	0.2	29.0	14.5
令和元	実数(人)	548	542	7	528	7	424	12	103	3	202	107
	率(%)	—	98.9	1.3	97.4	1.3	78.2	2.2	19.0	0.6	37.3	19.7
2	実数(人)	617	593	9	569	15	438	16	136	3	163	86
	率(%)	—	96.1	1.5	96.0	2.5	73.9	2.7	22.9	0.5	27.5	14.5
3	実数(人)	539	524	6	501	17	416	13	89	6	189	100
	率(%)	—	97.2	1.1	95.7	3.2	79.4	2.5	17.0	1.1	36.1	19.1

発育状況の指標

カウプ指数20以上……………	肥満
〃 14.5～20未満……………	普通
〃 14.5未満……………	やせ

(エ) 要管理者の状況

<3か月児健康診査>

要管理者総数（実人数）※1		107
管理内容の内訳（延人数）	神経系感覚器の異常	0
	運動機能発達異常 （首すわりⒶ等）	32
	形態異常	4
	視覚障害	1
	聴覚障害	5
	循環器系疾患	14
	呼吸器系疾患	2
	消化器系疾患	2
	泌尿器系疾患	4
	血液疾患	0
	皮膚疾患	1
	先天異常	5
	身体的発育異常	28
	その他の疾患・異常	1
	医療的ケア児（再掲）※2	1
	精神発達障害	1

<10か月児健康相談会>

要管理者層数（実人数）※1		189
管理内容の内訳（延人数）	神経系感覚器の異常	1
	運動機能発達異常 （つかまり立ちⒶ等）	71
	形態異常	3
	視覚異常	1
	聴覚異常	2
	循環器系疾患	9
	呼吸器系疾患	0
	消化器系疾患	3
	泌尿器系疾患	7
	血液疾患	1
	皮膚疾患	0
	先天異常	2
	身体的発育異常	25
	その他の疾患・異常	1
	医療的ケア児（再掲）※2	0
	精神発達障害	0

※1 要管理児総数（実人数）は身体面、精神面、育児面、睡眠面の総数

※2 医療的ケア児は、令和元年度から統計を取り始め、令和2年度から計上した。

〈育児面〉

要管理者数（実人数）	36
------------	----

〈育児面〉

要管理者数（実人数）	24
------------	----

〈睡眠面〉

要管理者数（実人数）	0
------------	---

〈睡眠面〉

要管理者数（実人数）	82
------------	----

イ 乳児精密健康診査

乳児健康診査の結果、必要な児に対して医療機関に委託して行う。

受診者（人）	受 診 結 果（人）		
	異常なし	要経過観察	要医療
2	2	0	0

ウ 離乳食教室

(ア) 離乳食チャレンジ教室

5 か月児と保育者を対象に、離乳食のはじめ方や作り方について調理実習を通して知ってもらい、離乳食開始に対する不安や疑問を解消することを目的に教室を実施している。

実施回数（回）	対象者（人）	受講者（人）	受講率（％）
12	529	105	19.8

- ・新型コロナウイルス感染症対策のため、調理実習を中止して、調理の実演に内容を変更した（12回中8回）

(イ) 離乳食ステップアップ教室

7 か月児と保育者を対象に、離乳食の必要性や具体的な進め方を確認してもらうことで、不安なく離乳食を進めることと、情緒豊かな子育てが出来ることを目的に教室を実施している。

実施回数（回）	対象者（人）	受講者（人）	受講率（％）
12	538	82	15.2

- ・新型コロナウイルス感染症対策のため、試食は行わず実際の献立を見てもらう内容に変更した（12回中6回）

エ 1歳6か月児健康診査

1歳6か月児は、身体的には独歩が確立し、精神面では他者に興味を示し意味のある単語を話す等の成長が見られる。1歳6か月児健診では、疾病や発達の遅れ等の早期発見、早期治療、早期療育につとめている。子どもの成長に伴い、親の悩みが増えてくる時期であることから、臨床心理士等による心理相談を希望者に対して行っている。

(ア) 1歳6か月児健診状況

区分 年度	対 象 者	受 診 者	受 診 結 果 (※1)					発育状況				歯科健診受診者	む し 歯 (※2)					保 育 者					要 管 理 児					心 理 相 談 を 受 け た 者
			異 常 な し	既 医 療	要 経 過 観 察	要 精 密	要 治 療	肥 満	普 通	や せ	判 定 不 能		あ り	内訳 (※2)			母 父 母	祖 父 母	保 育 所 (園)	そ の 他	実 人 数	内 訳 (延人数)						
														A 型	B 型	C 型						身 体 面	精 神 面	育 児 面	睡 眠 面 (※3)			
平成29	実数 (人)	679	676	654	0	14	7	1	54	620	2	0	676	670	6	6	0	0	234	48	373	21	182	52	145	46	—	24
	率 (%)	—	99.6	96.7	0.0	2.1	1.1	0.1	8.0	91.7	0.3	0.0	100.0	99.1	0.9	100.0	0.0	0.0	34.6	7.1	55.2	3.1	26.9	—	—	—	—	3.6
30	実数 (人)	661	661	636	0	15	10	0	45	613	3	0	661	655	6	5	0	1	271	54	332	4	184	69	129	41	—	34
	率 (%)	—	100.0	96.2	0.0	2.3	1.5	0.0	6.8	92.8	0.4	0.0	100.0	99.1	0.9	83.3	0.0	16.7	41.0	8.2	50.2	0.6	27.8	—	—	—	—	5.2
令和元	実数 (人)	580	575	560	0	11	4	0	37	535	3	0	575	569	6	5	0	1	183	38	349	5	185	50	111	42	—	19
	率 (%)	—	99.1	97.4	0	1.9	0.7	0	6.5	93.0	0.5	0	99.1	99.0	1.0	83.3	0	16.7	31.8	6.6	60.7	0.9	32.2	—	—	—	—	3.3
2	実数 (人)	654	647	631	0	5	11	0	16	627	4	0	647	640	7	7	0	0	181	34	427	5	175	54	95	47	37	25
	率 (%)	—	98.9	97.5	0.0	0.8	1.7	0.0	2.5	96.9	0.6	0.0	98.9	98.9	1.1	100.0	0	0	28.0	5.3	66.0	0.7	27.0	—	—	—	—	3.9
3	実数 (人)	558	555	540	0	7	6	2	27	525	3	0	555	555	0	0	0	0	159	21	372	3	147	47	93	13	26	12
	率 (%)	—	99.5	97.3	0	1.3	1.1	0.4	4.9	94.6	0.5	0	99.5	100	0	0	0	0	28.6	3.8	67.0	0.5	26.5	—	—	—	—	2.2

※1 受診結果は、医師の診察の結果により区分される。

※2 内訳はむし歯ありについての構成割合

※3 睡眠面については令和元年度から統計を取り始め、令和2年度から計上した。

(イ) 要管理者の状況

＜身 体 面＞		＜精 神 面＞	
要管理者数 (実人数)		要管理者数 (実人数)	
管理内容の内訳 (延人数)	身体的発育異常	精神発達上の問題	84
	運動機能発達異常		69
			15
	神経系感覚器の異常	情緒行動上の問題	9
	視覚障害 (疑い含む)		その他 (命令不可等)
	聴覚障害 (疑い含む)		
	内科的 疾病・異常	その他 (かんしゃく等)	0
	循環器系疾患	要管理者数 (実人数)	12
	血液疾患		
	呼吸器系疾患	要管理者数 (実人数)	26
	消化器系疾患		
	泌尿器系疾患	睡眠面	
	皮膚疾患		
	先天異常	要管理者数 (実人数)	26
	形態異常		
	その他の疾患・異常	睡眠面	
	医療的ケア児 ※1		

※1 医療的ケア児は、令和元年度から統計を取り始め、令和2年度から計上した。

オ 1 歳 6 か月児精密健康診査

＜身体面＞ 1 歳 6 か月児健診を受診後、医療機関に委託して行う。

受診者数	受 診 結 果													他施設 紹介件数 (再掲)		
	指 示 区 分			疾 病 ・ 異 常						常 (延 人 数)					健康管理上 要注意の者 (実人数)	
				身体的 発育異常	神経学的 異常	運動機能 発達異常	形態異常	視覚障害	聴覚障害	内科系疾病			皮膚疾患			その他
										循環器系 疾患	泌尿器系 疾患	その他				
	異常なし	要経過 観 察	要医療													
3	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	

＜精神面＞ 1 歳 6 か月児健診を受診後、医療機関に委託または保健所が実施する療育相談へ依頼して行う。

受診者数	受 診 区 分			受 診 結 果									
	保健所 (療育相談)	児童相談所	そ の 他	指 示 区 分			疾 病 ・ 異 常 (延 人 数)						健康管理上 要注意の者 (実人数)
				異常なし	要経過 観 察	要医療	言語発達 の遅れ	自閉 スペクトラム症	精神発達 遅 滞	多動	情緒行動上 の問題	そ の 他	
5	5	0	0	0	2	3	4	5	0	0	0	1	5

カ 2歳児歯科健診

(ア) 2歳児歯科健診状況

区 分 年 度		対 象 者	受 診 者	む し 歯						要 管 理 者 ※1				
				な し	あ り	内 訳				実 人 数	内 訳			
						A 型	B 型	C 型	不 詳		身 体 面	精 神 面	育 児 面	睡 眠 面 ※2
平成 29	実数（人）	701	677	667	10	7	3	0	0	149	36	160	22	－
	率（％）	－	96.6	98.5	1.5	70.0	30.0	0.0	0.0	22.0	－	－	－	－
30	実数（人）	655	636	628	8	6	1	1	0	160	36	140	45	－
	率（％）	－	97.1	98.7	1.3	75.0	12.5	12.5	0.0	25.1	－	－	－	－
令和 元	実数（人）	596	580	575	5	5	0	0	0	157	34	136	38	－
	率（％）	－	97.3	99.1	0.9	100.0	0.0	0.0	0.0	27.3	－	－	－	－
2	実数（人）	665	628	623	5	5	0	0	0	146	36	135	32	11
	率（％）	－	94.4	99.2	0.8	100.0	0.0	0.0	0.0	23.2	－	－	－	－
3	実数（人）	560	525	521	4	4	0	0	0	115	15	109	23	13
	率（％）	－	93.8	99.2	0.8	100.0	0.0	0.0	0.0	21.9	－	－	－	－

※1 要管理者について内訳は延人数を計上している。

※2 睡眠面については令和元年度から統計を取り始め、令和2年度から計上した。

(イ) 要管理者の状況

<身 体 面>

要管理者数（実人数）		14	
管理内容の内訳（延人数）	身体的発育異常	12	
	運動機能発達異常	0	
	神経系感覚器の異常	1	
	視覚障害（疑い含む）	0	
	聴覚障害（疑い含む）	0	
	内科的疾患・異常	循環器系疾患	2
		血液疾患	0
		呼吸器系疾患	0
		消化器系疾患	0
		泌尿器系疾患	0
	皮膚疾患	0	
	先天異常	0	
	形態異常	0	
その他の疾患・異常	0		
医療的ケア児（再掲）	0		

<精 神 面>

要管理者数（実人数）			93
（管 理 内 容 の 内 訳 ）	精神発達上 の問題	言葉の遅れ	41
		応答指さしなし	41
		指示に従えない	5
		自閉スペクトラム症（疑い含）	4
		精神発達遅滞（疑い含）	1
	情緒行動上 の問題	多動	16
		行動上の問題	1

<育 児 面>

要管理者数 (実人数)	23
-------------	----

<睡 眠 面>

要管理者数 (実人数)	13
-------------	----

キ 2歳6か月児歯科健診

(ア) 2歳6か月児歯科健診状況

区 分 年 度		対 象 者	受 診 者	む し 歯					※1 要管理者				
				な し	あ り	内 訳			実 人 数	内 訳			
						A 型	B 型	C 型		身 体 面	精 神 面	育 児 面	睡 眠 面※2
平成 29	実数（人）	680	637	602	35	27	7	1	93	21	85	20	—
	率（％）	—	93.7	94.5	5.5	77.1	20.0	2.9	14.6	—	—	—	—
30	実数（人）	682	653	633	20	17	3	0	113	18	80	40	—
	率（％）	—	95.7	96.9	3.1	85.0	15.0	0.0	17.3	—	—	—	—
令和 元	実数（人）	600	585	570	15	12	3	0	115	19	88	32	—
	率（％）	—	97.5	97.4	2.6	80.0	20.0	0.0	19.7	—	—	—	—
2	実数（人）	712	667	648	19	17	2	0	115	30	97	41	5
	率（％）	—	93.7	97.2	2.8	89.5	10.5	0.0	17.2	—	—	—	—
3	実数（人）	570	536	523	13	12	1	0	93	21	84	31	7
	率（％）	—	94.0	97.6	2.4	92.3	7.7	0.0	17.4	—	—	—	—

※1 要管理者について内訳は延人数を計上している。

※2 睡眠面については令和元年度から統計を取り始め、令和2年度から計上した。

(イ) 要管理者の状況

<身 体 面>

要管理者数（実人数）			19
管 理 内 容 の 内 訳 （ 延 人 数 ）	身 体 的 発 育 異 常		11
	運 動 機 能 発 達 異 常		1
	神 経 系 感 覚 器 の 異 常		0
	視 覚 障 害 （ 疑 い 含 む ）		0
	聴 覚 障 害 （ 疑 い 含 む ）		0
	内 科 的 疾 患 ・ 異 常	循 環 器 系 疾 患	4
		血 液 疾 患	0
		呼 吸 器 系 疾 患	0
		消 化 器 系 疾 患	0
		泌 尿 器 系 疾 患	2
	皮 膚 疾 患		0
	先 天 異 常		1
	形 態 異 常		0
	そ の 他 の 疾 患 ・ 異 常		1
	医 療 的 ケ ア 児 （ 再 掲 ）		1

<精 神 面>

要管理者数（実人数）			61
管 理 内 容 の 内 訳 （ 延 人 数 ）	精 神 発 達 上 の 問 題	言 葉 の 遅 れ	42
		応 答 指 さ し な し	7
		発 音 不 明 瞭	0
		精 神 発 達 遅 滞 （ 疑 い 含 む ）	1
		自 閉 ス ペ ク ト ラ ム 症 （ 疑 い 含 む ）	12
		多 動	20
	情 緒 行 動 上 の 問 題	行 動 上 の 問 題	2
		吃 音	0

<育 児 面>

要管理者数（実人数）	30
------------	----

<睡 眠 面>

要管理者数（実人数）	6
------------	---

ク 3歳児健康診査

3歳児は、大人に近い視聴覚を獲得し、運動が活発になるなど身体的な発達が著しく見られる。精神面では、言葉でやりとりや社会性の発達も見られる。3歳児健診では、疾病や発達の遅れ等の早期発見、早期治療、早期療育につとめている。また、受診者ほぼ全員に育児相談を行っている。
なお、未受診者については地区担当保健師が家庭訪問等により全対象者の現状把握につとめている。

(ア) 3歳児健診状況

区分 年度		対 象 者	受 診 者	受診結果（※1）					発 育 状 況				歯 科 健 診 受 診 者	む し 歯						
				異 常 な し	既 医 療	要 経 過 観	要 精 密	要 治 療	肥 満	普 通	や せ	判 定 不 能		な し	あ り	内訳（※2）				
																A	B	C	C	
平成 29	実数 (人)	685	680	661	1	7	11	0	28	652	0	0	680	629	51	34	13	1	3	
	率 (%)	—	99.3	97.2	0.2	1.0	1.6	0.0	4.1	95.9	0.0	0.0	100.0	92.5	7.5	66.7	25.4	2.0	5.9	
30	実数 (人)	706	706	687	0	5	14	0	20	680	6	0	705	634	71	49	20	1	1	
	率 (%)	—	100.0	97.3	0.0	0.7	2.0	0.0	2.8	96.3	0.9	0.0	99.9	89.9	10.1	69.0	28.2	1.4	1.4	
令和元	実数 (人)	625	612	603	1	1	7	0	34	575	3	0	609	558	51	44	3	1	3	
	率 (%)	—	97.9	98.5	0.2	0.2	1.1	0.0	5.6	94.0	0.5	0.0	97.9	91.6	8.3	86.2	5.9	2.0	5.9	
2	実数 (人)	688	688	676	0	9	3	0	37	650	1	0	688	647	41	34	6	0	1	
	率 (%)	—	100.0	98.2	0.0	1.3	0.5	0.0	5.4	94.5	0.1	0.0	100.0	94.0	6.0	83.0	14.6	0.0	2.4	
3	実数 (人)	622	622	605	0	9	8	0	28	591	3	0	622	585	37	29	7	0	1	
	率 (%)	—	100.0	97.3	0.0	1.4	1.3	0.0	4.5	95.0	0.5	0.0	100.0	94.1	5.9	78.4	18.9	0.0	2.7	

※1 受診結果は、医師の診察の結果により区分される。

※2 内訳はむし歯ありについての構成割合

※3 睡眠面については令和元年度から統計を取り始め、令和2年度から計上した。

検 尿 実 施 者	尿 蛋 白			尿 糖			保 育 者				要 管 理 児				
	(+)以上	(±)	(－)	(+)以上	(±)	(－)	母	祖 父 母	幼保 育所 稚（園 園）	そ の 他	実 人 数	内 訳（延人数）			
												身 体 面	精 神 面	育 児 面	睡 眠 面 （※ 3）
543	2	50	491	0	0	543	144	26	497	13	164	85	131	25	—
79.9	0.4	9.2	90.4	0.0	0.0	100.0	21.3	3.8	73.1	1.8	24.1	—	—	—	—
552	1	29	522	0	0	552	54	33	516	3	160	84	104	30	—
78.2	0.1	5.3	94.6	0.0	0.0	100.0	21.8	4.7	73.1	0.4	22.7	—	—	—	—
433	1	37	395	0	0	433	86	9	515	2	160	81	98	46	—
70.8	0.2	8.6	91.2	0.0	0.0	100.0	14.1	1.5	84.1	0.3	26.1	—	—	—	—
533	0	17	516	0	0	533	74	12	601	1	146	63	96	41	8
77.5	0.0	3.2	96.8	0.0	0.0	100.0	10.8	1.7	87.4	0.1	21.2	—	—	—	—
444	0	20	424	0	0	444	73	10	538	1	129	31	108	36	16
71.4	0.0	4.5	95.5	0.0	0.0	100.0	11.7	1.6	86.5	0.2	20.7	—	—	—	—

(イ) 要管理者の状況

<身体面>

要管理者数 (実人数)		28	
管理内容の内訳 (延人数)	身体的発育異常	12	
	運動機能発達異常	3	
	神経系感覚器の異常	1	
	視覚障害 (疑い含む)	5	
	聴覚障害 (疑い含む)	1	
	内科的 疾患・異常	循環器系疾患	2
		血液疾患	0
		呼吸器系疾患	0
		消化器系疾患	0
		泌尿器系疾患	1
	皮膚疾患	0	
	先天異常	4	
	形態異常	1	
	その他の疾患・異常	1	
	医療的ケア児 ※1	0	

※1 医療的ケア児は、令和元年度から統計を取り始め、令和2年度から計上した。

<精神面>

要管理者数（実人数）		82	
管理内容の内訳 （延人数）	精神発達上の問題	言語発達の遅れ	15
		発音不明瞭	1
		精神発達遅滞（疑い含む）	30
		自閉スペクトラム症（疑い含む）	24
	情緒行動上の問題	多動	30
		その他（かんしゃく等）	8

<育児面>

要管理者数 (実人数)		
育児環境上の問題		36

<睡眠面>

要管理者数 (実人数)		
睡眠リズムの問題		14

ケ 3 歳児精密健康診査

＜身体面＞ 3 歳児健診を受診後、医療機関に診察を委託して行う。

受診者数	受診結果													他施設 紹介件数 (再掲)	
	指示区分			疾病・異常 (延人数)								健康管上 要注意の者 (実人数)			
	異常 なし	要経過 観察	要医療	身体的 発育異常	神経学的 異常	運動機能 発達地帯	形態異常	視覚障害	聴覚障害	内科的・異常					
										循環器系 疾患	泌尿器系 疾患		その他		
6	1	0	5	0	0	0	0	4	0	0	0	0	1	5	0

＜精神面＞ 3 歳児健診を受診後、医療機関に委託または保健所が実施する療育相談等へ依頼して行う。

受診者数	受診区分			受診結果										健康管理上 要注意の者 (実人数)
	保健所 (療育相談)	児童相談所	そ の 他	指示区分			疾病・異常 (延人数)							
				異常なし	要経過 観察	要医療	言語発達 の遅れ	自閉スペク トラム症	精神発達 遅滞	多動	情緒行動 上の問題	そ の 他		
2	2	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	2	

コ 視聴覚検査

幼児期に見られる眼科的・耳鼻科的な疾患を早期に発見し早期に治療を行うことを目的に、3歳児健康診査で視聴覚検査を実施している。

区分 年度		対象者	受診者	視 覚				聴 覚			
				初 回 検 査 結 果			再検査結果	初 回 検 査 結 果			再検査結果
				異常なし	要再検査	要精密検査	要精密検査	異常なし	要再検査	要精密検査	要精密検査
平成29	実数（人）	685	680	390	280	10	3	637	42	1	0
	率（％）	—	99.3	57.4	41.2	1.4	0.4	93.7	6.2	0.1	0.0
30	実数（人）	706	706	379	324	3	0	630	75	1	1
	率（％）	—	100.0	53.7	45.9	0.4	0.0	89.3	10.6	0.1	1.3
令和元	実数（人）	625	612	316	294	2	1	538	73	1	1
	率（％）	—	97.9	51.7	48.0	0.3	0.3	87.9	11.9	0.2	1.4
2	実数（人）	688	688	383	305	0	0	628	59	1	1
	率（％）	—	100.0	55.7	44.3	0.0	0.0	91.3	8.6	0.1	1.7
3	実数（人）	622	622	357	262	3	1	563	59	0	0
	率（％）	—	100.0	57.4	42.1	0.5	0.2	90.5	9.5	0	0

精密健康診査の結果

<視覚>

受診者数	受 診 結 果								
	指示区分(実人数)			疾 病 （ 延 人 数 ）					
	異常なし	要経過観察	要医療	乱視	遠視	近視	弱視	斜視	その他
4	0	4	0	3	2	0	2	3	0

<聴覚>

受診者数	受 診 結 果							
	指示区分(実人数)			疾 病 （ 延 人 数 ）				
	異常なし	要経過観察	要医療	難聴	浸出性中耳炎	中耳炎	小耳症	その他
0	0	0	0	0	0	0	0	0

サ 幼児管理状況

年度	平成29		30	令和元	2	3
要管理者総数	実人数	896	909	839	856	835
	延人数	1,060	1,520	1,327	1655	1379
身体面小計（実人数）						
身体面（延人数）	先天異常	14	14	14	13	10
	染色体異常					
	その他	3	7	5	4	4
	てんかん性疾患	12	8	4	4	4
身体面（延人数）	神経学的異常	6	8	3	6	8
	その他の					
	身体的発育異常	44	60	73	65	69
	運動機能発達遅滞	52	74	58	91	88
	形態異常	26	30	21	13	12
	視力障害（疑い含む）	25	22	20	13	12
	聴覚障害（疑い含む）	46	34	26	11	12
	内科的疾患・異常	48	63	56	53	53
	その他の疾患・異常	11	9	23	16	13
	医療的ケア児 ※				6	3
精神面小計（実人数）						
精神面（延人数）	発達の遅れ	649	614	557	604	567
	言葉の遅れ	270	330	493	474	329
	その他	243	185	162	118	95
	行動発達上の問題	1	1	4	11	5
精神面（延人数）	情緒行動上の問題	298	312	416	352	344
	吃音	6	2	4	3	6
	その他	3	2	4	0	1
	精神発達遅滞（再掲）	37	30	33	22	32
育児面（実人数）	自閉スペクトラム症（疑い含む）（再掲）	85	68	61	66	76
	注意欠如多動性症候群（疑い含む）（再掲）	35	36	45	44	38
	睡眠面（実人数） ※	173	213	194	205	193
※ 医療的ケア児、睡眠面は令和元年度から統計を取り始め、令和2年度から計上した。						
（令和4年3月31日）						

シ 療育相談

三条保健所において実施している。はまぐみ小児療育センター、西新潟中央病院の医師が相談にあたっている。

<実施状況>

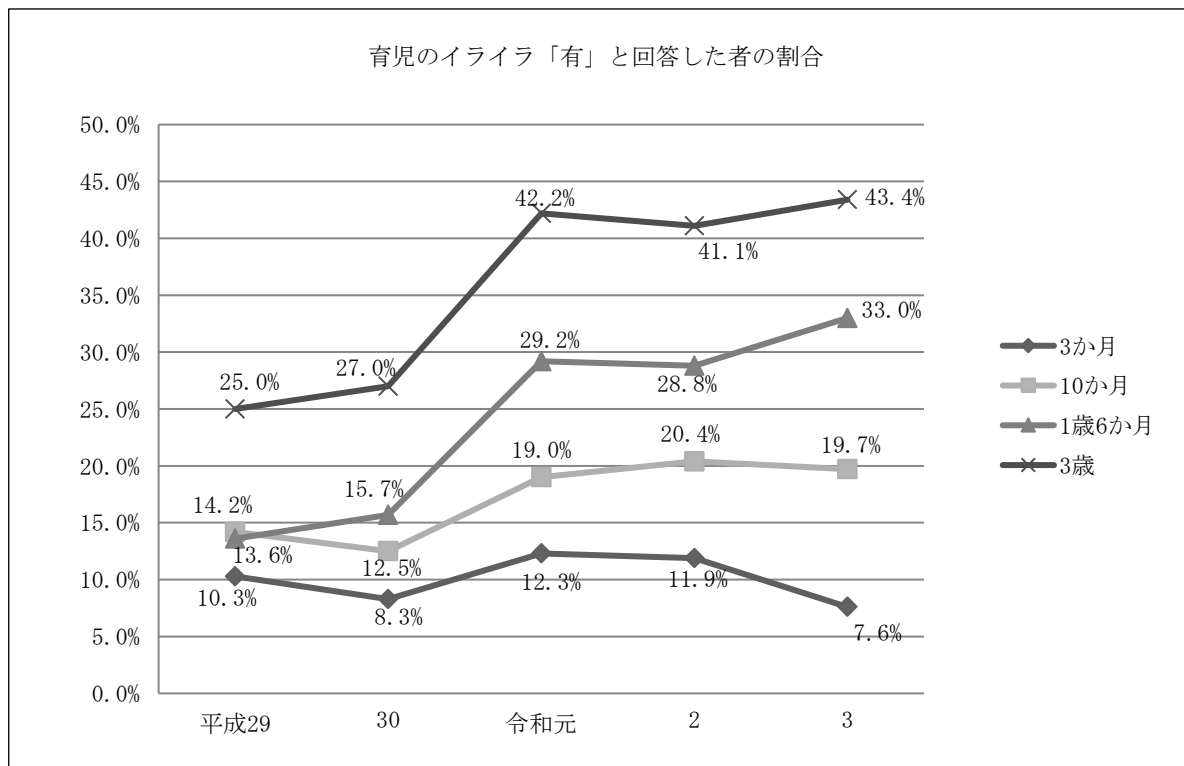
区分 年度	相談者数		相談動機																年齢		事後措置(延)						
	実 数	延 数	今年度新規														他 保 健 所 か ら の 継 続	前 年 か ら の 継 続	乳 児 (生 後 1 歳 未 満)	幼 児 (生 後 1 歳 以 上)	当 相 談 継 続	療 育 機 関 紹 介	児 童 相 談 所 紹 介	医 療 機 関 紹 介	当 相 談 終 了		
			3 か 月 児 健 診	1 0 か 月 児 健 康 相 談 会	1 歳 6 か 月 児 健 診	2 歳 児 歯 科 健 診	2 歳 6 か 月 児 歯 科 健 診	3 歳 児 健 診	転 入 児 健 診	年 中 児 発 達 参 観	子 ど も の 発 育 ・ 子 育 て 相 談 よ り	訪 問	子 ど も 発 達 ル ー ム よ り	済 生 会 三 条 病 院 言 語 聴 覚 士 よ り	医 師 か ら の 紹 介	保 育 所 か ら の 連 絡										電 話 相 談 ・ 母 か ら の 相 談	兄 弟 の 健 診
平成29	15	15	0	7	3	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	7	8	1	0	0	1	13	
30	9	9	0	4	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4	5	0	3	0	5	4	
令和元	19	19	0	5	1	2	1	3	0	1	2	0	0	0	1	0	2	0	1	3	16	8	0	0	7	4	
2	18	18	0	1	1	0	0	1	0	0	1	1	0	0	4	1	2	0	0	6	2	16	4	1	0	5	8
3	18	18	0	2	5	1	1	2	0	0	1	2	0	0	0	1	0	0	3	1	17	8	1	0	7	3	

相談結果内訳(延)																													
判定区分					診断結果（延）																								
正常	要経過観察	要精密検査	要治療（医療機関紹介）	その他（就学による終了含む）	軽度脳性麻痺	てんかん	低緊張性運動発達遅滞	シヤフリングベビー	良性筋緊張低下	下肢外旋位・外反偏平足	発達性協調運動障害	運動発達の遅れ	低身長	先天性白内障	境界知能・ボーダーライン	発達の遅れ	自閉スペクトラム症（疑い含む）	精神発達遅滞（疑い含む）	注意欠如多動症	言葉の遅れ	多動	場面かん黙	表出性言語障害	コミュニケーション障害	構音障害（発音不明瞭含む）	反応性愛着障害	診断不能	小奇形	
2	0	0	4	9	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	3	2	2	0	0	0	0	0	0	3	0
3	0	0	5	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
1	8	1	7	2	0	0	1	2	0	0	0	5	2	1	0	2	6	1	2	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0
0	5	0	5	8	0	0	0	1	1	0	0	3	0	0	1	3	7	0	2	8	2	0	0	1	1	0	0	0	
0	6	0	7	5	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	12	2	2	7	2	0	2	0	0	0	0	0	1

(6) 育児に関するアンケート集計結果

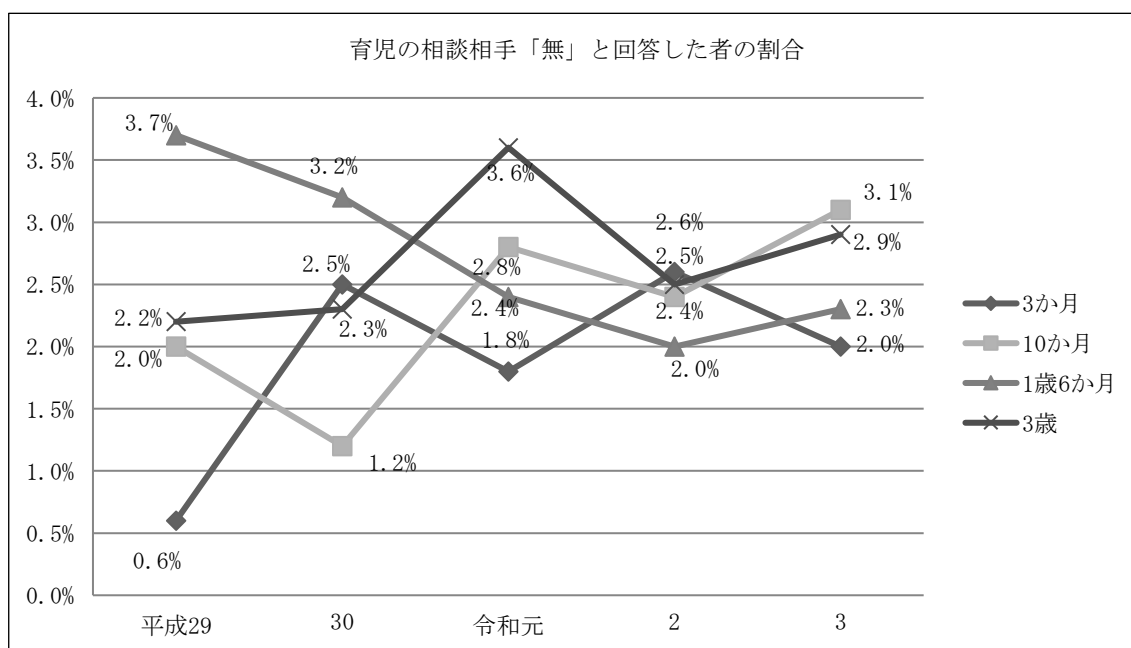
3か月・1歳6か月・3歳児の各健診、10か月児健康相談会時に、養育状況等の確認のため、次の内容のアンケートを実施している。結果をもとに、支援の必要性が高い方に対し、健診・相談会会場や事後に育児相談や継続支援(訪問等)を実施している。

ア 育児のイライラの有無について

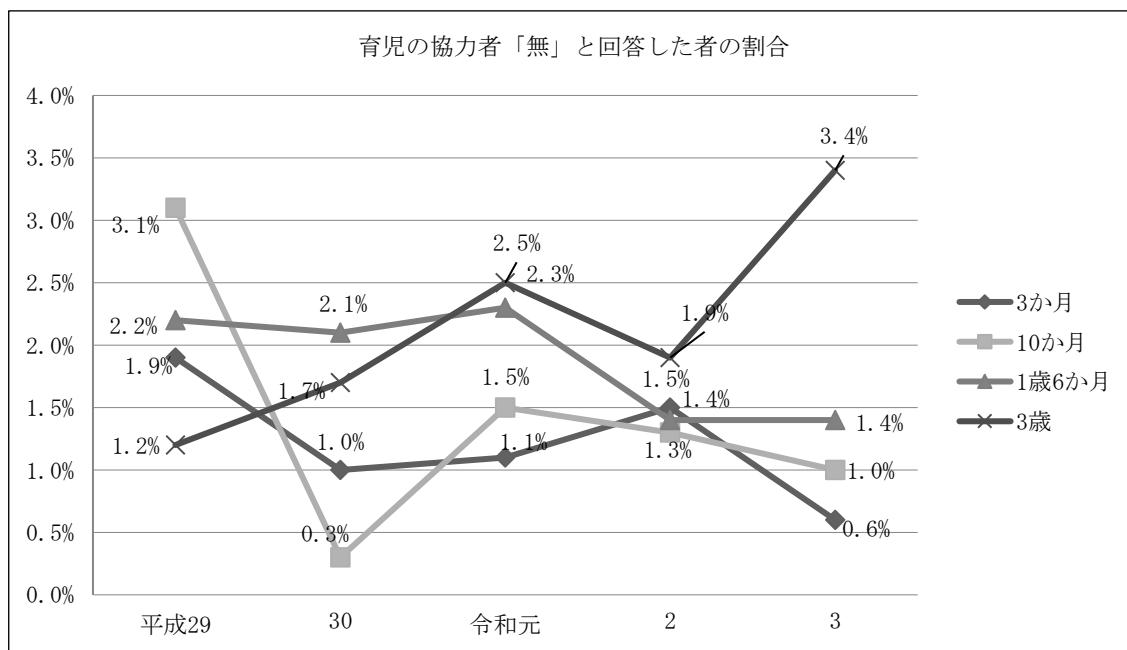


※令和元年度から「どちらでもない」の回答を削除したため、「有」と回答した者の割合が高くなっている。

イ 育児の相談相手の有無について



ウ 育児の協力者の有無について



3 歯科保健事業

歯と口の中の健康状態は、全身の健康に影響を与えるものであり、歯と口の中が健康であることは、食事や会話を楽しむなど、豊かで幸せな生活を送る基となるものである。平成 20 年 7 月に全国初の新潟県歯科保健推進条例の施行、平成 23 年 8 月に歯科口腔保健の推進に関する法律の施行という国、県の動向を踏まえ、市では、歯科疾患の予防とともに口腔機能に着目し、市民一人一人の生活の質を重視した「幸せを噛みしめる三条市歯科口腔保健計画」を平成 25 年 3 月に策定し、生涯にわたる総合的な歯科口腔保健の推進を図ってきた。

その結果、子どもの一人当たり平均むし歯本数の減少、80 歳で 20 本以上自分の歯を持っている者の増加などが見られた一方で、妊婦を始めとする成人期、高齢期の歯科検（健）診の受診率は低く、受診者のうち、要指導・要精密検査・要治療の者の割合が高い状況が見られ、また、近年では、歯と口腔の健康を維持向上させることは、生活習慣病予防などの全身の健康につながるだけでなく、歯と口腔機能の衰え（オーラルフレイル）を予防することにより、介護予防や心の健康、他者との関わりといった社会参加を維持向上するためにも重要と言われている。

これらを踏まえ、本市では市民が生涯にわたって健康で豊かな生活を営むために、むし歯や歯周病を予防するだけでなく、生活習慣病など疾病の予防や介護予防のためにもオーラルフレイルを意識し、ライフステージごとの課題や方向性を明確にするため、平成 31 年 3 月に歯科口腔保健計画を改訂した。

妊娠期については、平成 25 年度より妊婦歯科健診を実施しており、歯科講話、歯科健診、ブラッシング指導を行い、マイナス 1 歳から始める歯と口の健康づくりに取り組んでいる。

幼児については、1 歳 6 か月、2 歳、2 歳 6 か月、3 歳児の歯科健診と歯科保健指導を実施しており、平成 17 年 5 月から、健診時に希望者に対してフッ化物歯面塗布を実施している。また、乳児期の健診・相談会で歯と口の健康を保つための保健指導を行い、乳歯のむし歯予防に努めている。さらに、永久歯のむし歯予防を推進するため、令和元年度から保育所等において永久歯が生え始める 4 歳（年中）児、5 歳（年長）児を対象にフッ化物洗口を実施している。

成人及び高齢者については、当該年度末現在で 20 歳、30 歳、40 歳、50 歳、60 歳、70 歳の方を対象（健康増進事業）に、歯科医療機関において歯周病検診を実施している。平成 27 年度から 76 歳、80 歳の方を対象に後期高齢者歯科健診を実施している。さらに、歯科保健サービスを受けることが困難な在宅の要介護者や障がい児・者等に対しては、在宅要介護者等歯科保健推進事業等を行うなど、一生自分の歯で食べるための歯と口腔の健康づくりを推進している。

1 人当たりむし歯数の推移

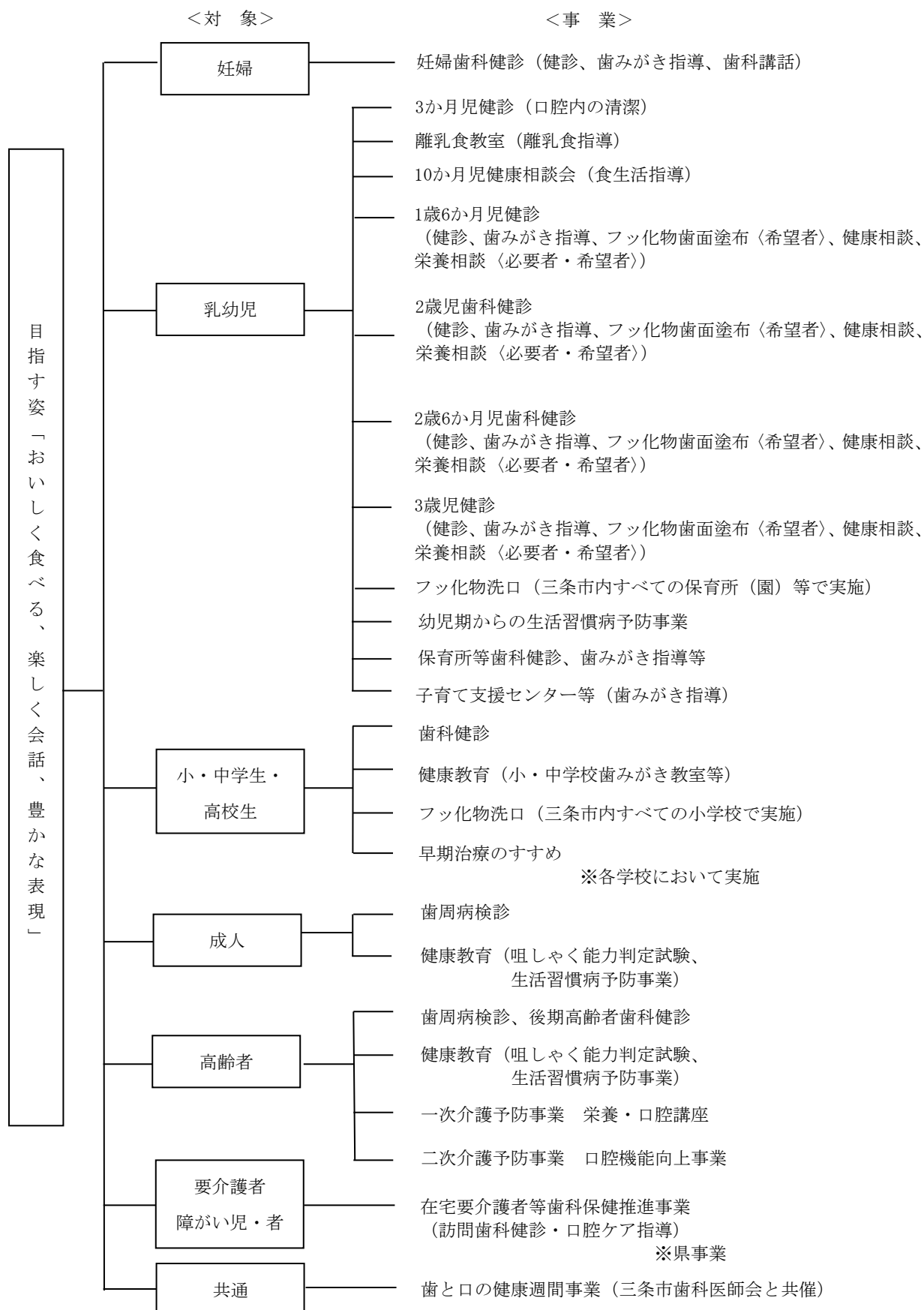
年度	1 歳 6 か月児		2 歳児		2 歳 6 か月児		3 歳児		5 歳児		12 歳児	
	県	三条市	県	三条市	県	三条市	県	三条市	県	三条市	県	三条市
平成 29	0.02	0.02	0.07	0.05	0.13	0.14	0.34	0.28	1.31	1.24	0.39	0.42
30	0.02	0.06	0.07	0.06	0.11	0.09	0.30	0.32	1.21	0.97	0.34	0.37
令和元	0.02	0.03	0.05	0.02	0.09	0.08	0.27	0.22	1.13	1.19	0.33	0.32
2	0.01	0.02	0.05	0.01	0.07	0.09	0.25	0.18	1.02	0.93	0.28	0.21
3		0		0.01		0.07		0.18	0.89	0.93	0.25	0.26

資料：歯科疾患の現状と歯科保健対策（乳幼児期～青少年期）令和3度版（新潟県福祉保健部、新潟県教育委員会）

なお、令和3年度の1歳6か月児、2歳児、2歳6か月児、3歳児の県の統計は出ていない。（令和4年7月末）

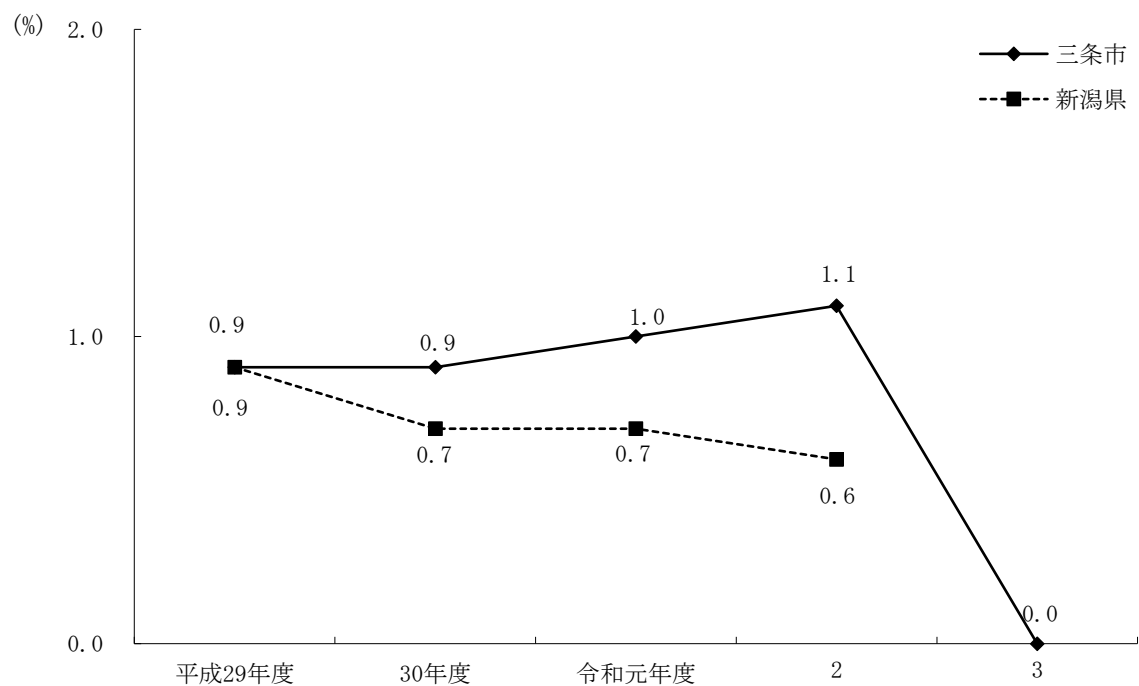
(1) 歯科保健活動体系

生涯にわたる歯科口腔保健を推進するため、①歯科疾患の予防、②生活の質向上、③健康意識と生活習慣の改善、④歯科受診と体制整備を基本目標とし、対象別に必要な歯科口腔保健対策を実施している。



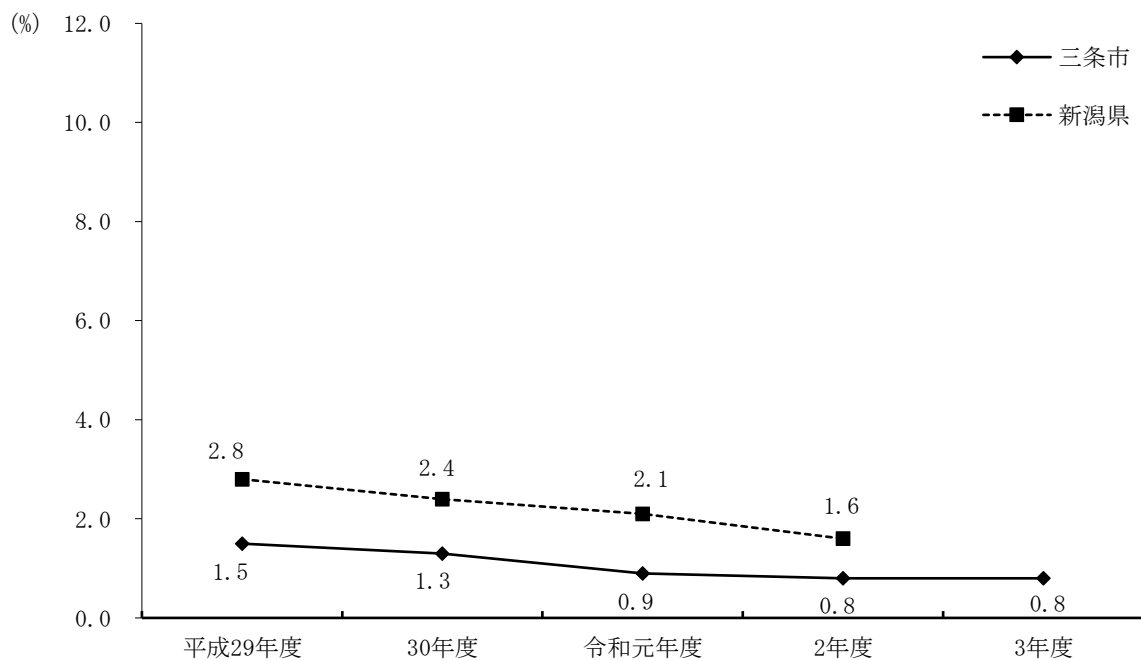
(2) むし歯有病者率

ア 1歳6か月児むし歯有病者率



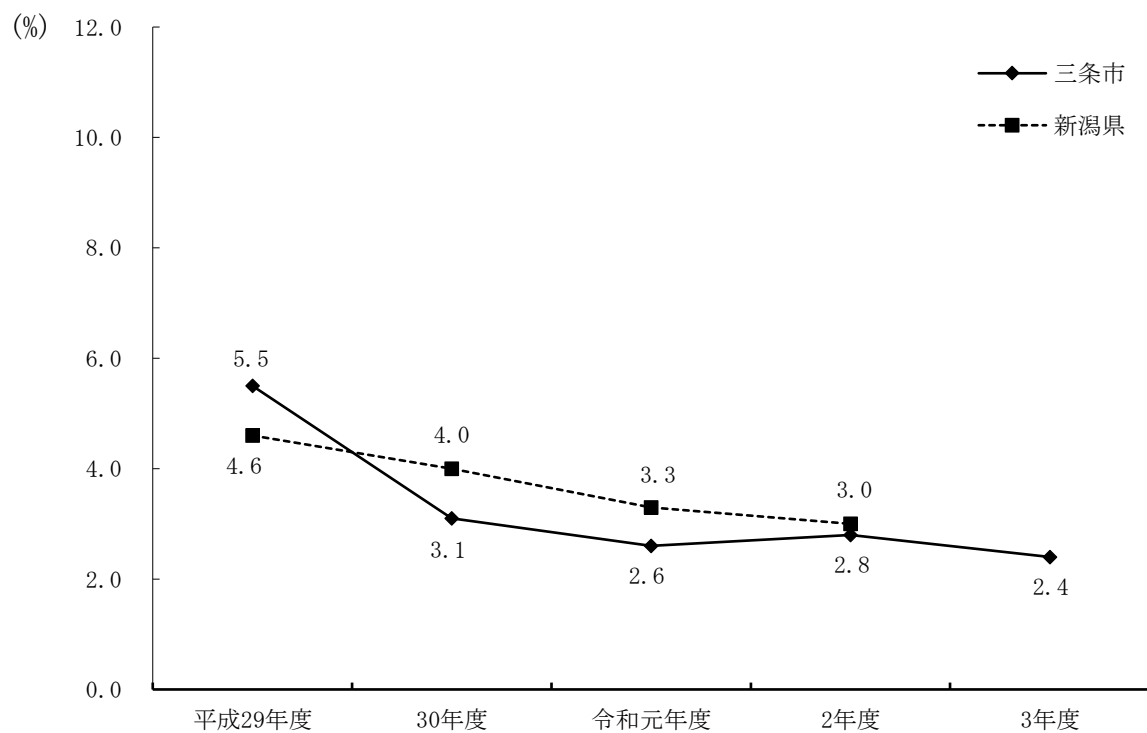
※ 県の統計は令和2年度（令和4年3月末）

イ 2歳児むし歯有病者率



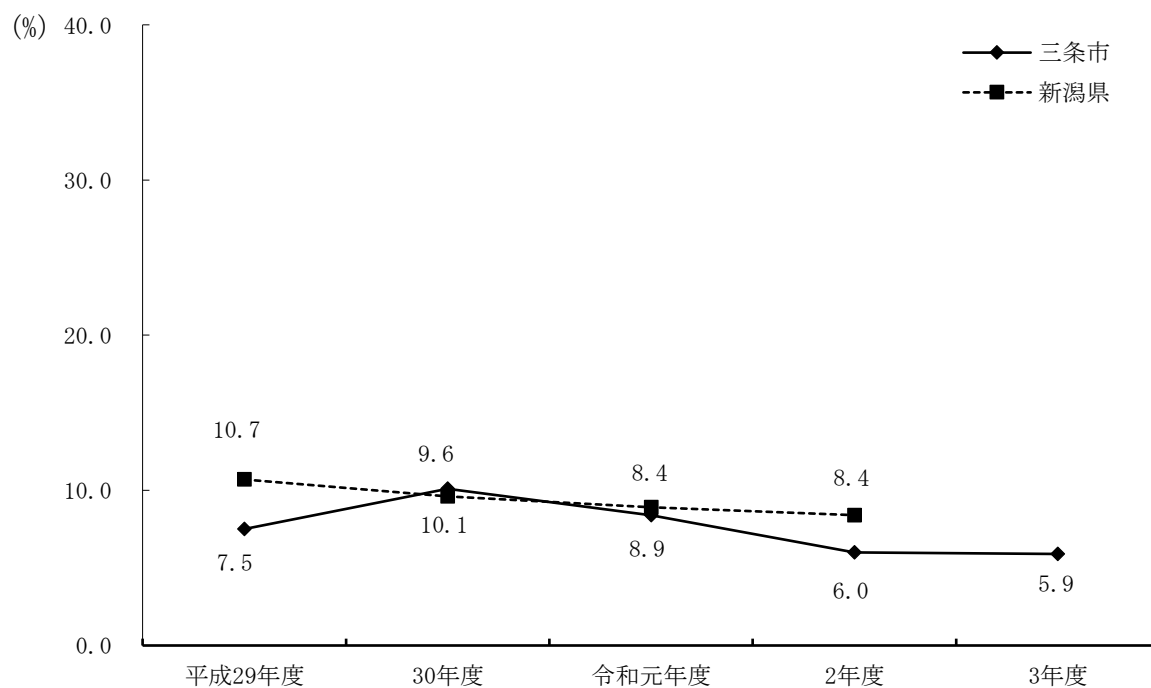
※ 県の統計は令和2年度（令和4年3月末）

ウ 2歳6か月児むし歯有病者率



※ 県の統計は令和2年度（令和4年3月末）

エ 3歳児むし歯有病者率



※ 県の統計は令和2年度（令和4年3月末）

(3) 歯科保健活動状況

ア 幼児歯科健診状況

	1歳6か月児健診	2歳児歯科健診	2歳6か月児 歯科健診	3歳児健診
歯科健診対象者数	558	560	570	622
歯科健診受診者数	555	525	536	622
受診率	99.5	93.8	94.0	100.0
むし歯有病者数	0	4	13	37
むし歯有病者率	0.0	0.8	2.4	5.9
フッ化物歯面塗布実施者数	543	515	523	602
フッ化物歯面塗布実施率	97.8	98.1	97.6	96.8
歯みがき指導者数	555	525	536	622
歯みがき指導参加率	100.0	100.0	100.0	100.0

イ フッ化物洗口推進事業

対象児童	実施方法	実施施設数	実施児童数	実施率
公立保育所、私立保育園、私立認定こども園、私立幼稚園に通所（園）する4歳（年中）児、5歳（年長）児	週5回法、オラブリス（0.055%）7mlで1分間のブクブクうがい希望者に実施	32	1,302	96.8

ウ 歯と口の健康週間事業

三条市歯科医師会との共催で、6月4日～10日の歯と口の健康週間（平成25年度より歯の衛生週間から名称変更）に、歯科健診・歯科相談、フッ化物歯面塗布体験、歯科口腔保健に関する啓発等を実施している。

年度	実施回数	参加者数	備考
平成 29	1	257	
30	1	254	
令和元	1	231	
2	0	0	中止
3	0	0	中止

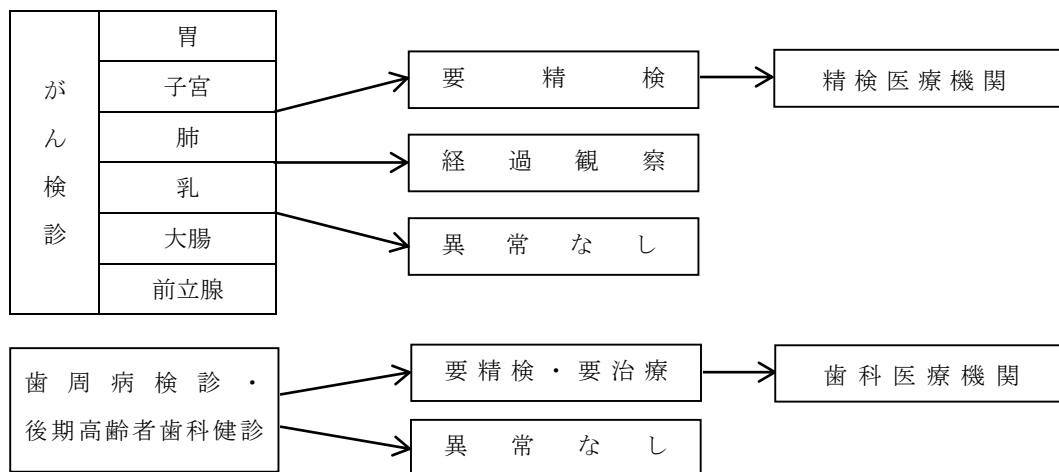
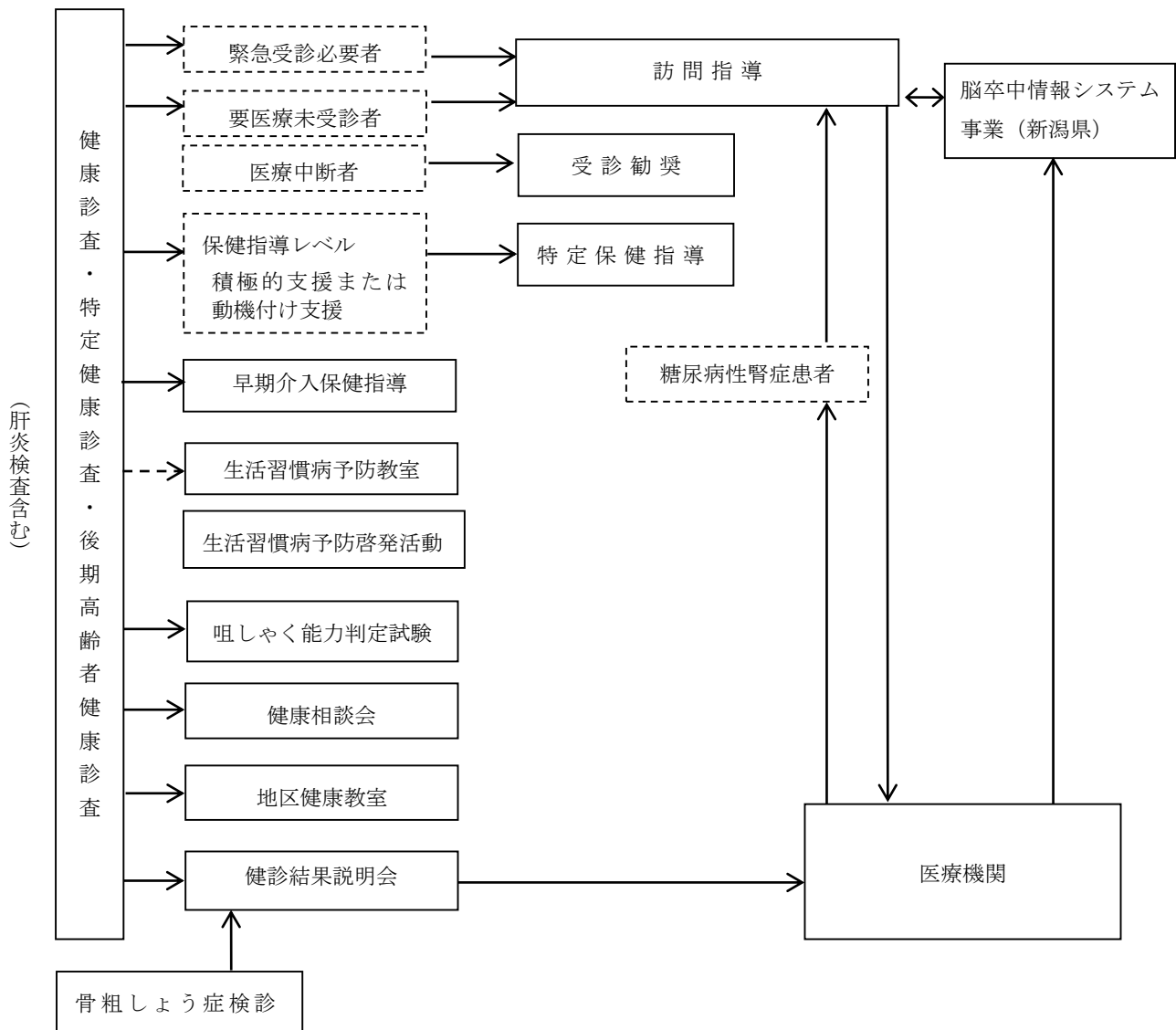
エ 在宅要介護者等歯科保健推進事業（県事業）

在宅の要介護者や心身障がい者（児）で、通院が困難な方の自宅へ歯科医師、歯科衛生士が訪問し、歯科健診、歯や口の中に関する相談、口腔ケア指導などを行っている。

年度	申込者数	受診者数
平成 29	15	15
30	5	5
令和元	0	0
2	0	0
3	0	0

4 成人保健事業

(1) 成人保健活動体系



ア 各種健康診査・がん検診等

健(検)診名	対象者	内容	回(日)数
健康診査	19～39歳の市民 (集団健診) ※職場・人間ドック等での受診者を除く	①尿検査(糖・蛋白・潜血) ②身体計測(身長・体重・BMI) ③腹囲測定 ④問診 ⑤血圧測定 ⑥理学的検査・判定 ⑦血液検査 (脂質・肝機能・血糖・腎機能) ⑧貧血検査 ⑨心電図検査 ⑩眼底検査 ※①～⑧は全員、⑨、⑩は医師の判断に基づき実施	集団35日間
特定健康診査	40～74歳の三条市国民健康保険加入者 (集団健診・個別健診) ※40～59歳の方は集団健診のみ、60歳以上の方は、集団健診・個別健診(医療機関)のどちらかで受診 ※人間ドック等での受診者を除く	①尿検査(糖・蛋白・潜血) ②身体計測(身長・体重・BMI) ③腹囲測定 ④問診 ⑤血圧測定 ⑥理学的検査・判定 ⑦血液検査 (脂質・肝機能・血糖・腎機能) ⑧貧血検査 ⑨心電図検査 ⑩眼底検査 ※①～⑧は全員、⑨、⑩は医師の判断に基づき実施	集団35日間 個別6～12月 人間ドック4～3月
後期高齢者健康診査	後期高齢者医療保険加入の市民(集団健診・個別健診) ※職場等での受診者を除く	①尿検査(糖・蛋白・潜血) ②身体計測(身長・体重・BMI) ③腹囲測定 ④問診 ⑤血圧測定 ⑥理学的検査・判定 ⑦血液検査 (脂質・肝機能・血糖・腎機能) ⑧貧血検査 ⑨心電図検査 ⑩眼底検査 ※①、②及び④～⑧は全員、③、⑨、⑩は医師の判定等に基づき実施	集団35日間 個別6～12月
胃がん検診	30歳以上の市民 (職場・人間ドック等での受診者を除く)	①問診 ②胃部X線間接撮影	集団55日間
子宮がん検診	20歳以上の女性 (2年に1回、職場・人間ドック等での受診者を除く)	①問診 ②視(内)診 ③頸部細胞診 ④体部細胞診 ※①～③は全員、④は医師が必要と認めた方	施設7～12月
肺がん検診	40歳以上の市民 (職場・人間ドック等での受診者を除く)	①問診 ②胸部X線間接撮影 ③喀痰細胞診 ※①、②は全員、③は必要な方	集団35日間
乳がん検診	40歳以上の女性 (2年に1回、職場・人間ドック等での受診者を除く)	①問診 ②マンモグラフィ(乳房X線撮影) ※②は40～49歳の方は2方向撮影、50歳以上の方は1方向撮影	集団21日間
大腸がん検診	30歳以上の市民 (職場・人間ドック等での受診者を除く)	①問診 ②便潜血検査(採便回数2日法)	集団58日間
骨粗しょう症検診	今年度40・45・50・55・60・65・70歳の女性	①問診 ②骨量検査(超音波パルス透過法)	集団5日間
肝炎ウイルス検診	《節目検診》 特定健康診査等受診者のうち40歳の市民 《節目外検診》 特定健康診査等受診者のうち41～70歳の市民で過去に肝炎ウイルス検診を受診されていない方	①問診 ②血液検査(C型肝炎ウイルス検査・B型肝炎ウイルス検査)	集団35日間 個別6～12月

健(検)診名	対象者	内容	回(日)数
前立腺がん検診	特定健康診査等受診者のうち50～69歳の男性 (原則3年に1回)	①問診 ②血液検査 (前立腺特異抗原検査)	集団35日間 個別6～12月
歯周病検診	今年度20・30・40・50・60・70歳の市民	①問診 ②口腔内診査	個別7～11月
後期高齢者歯科健診	今年度76歳・80歳の市民	①問診 ②口腔内診査 ③咀嚼、嚥下、口腔乾燥の状況	個別7～11月
がん検診推進事業	《子宮頸がん検診》 令和2年度20歳の女性 《乳がん検診》 令和2年度40歳の女性	子宮がん・乳がん検診と同様	子宮頸がん検診 施設7～12月 乳がん検診 集団25日間
セット健診	40歳～74歳の国保加入者（職場、人間ドック等での受診者を除く）又は国保以外の医療保険加入の被扶養者等で、市の特定健康診査及び実施する全てのがん検診を受診する人	①特定健康診査 ②肺がん検診 ③胃がん健診（午前のみ） ④大腸がん検診 ⑤乳がん検診（女性のみ） ⑥前立腺がん検診 ⑦肝炎ウイルス健診	集団9日間 （午前のみ9日間）

イ 健康教育

生活習慣病の予防、健康増進等健康に関する正しい知識の普及を図ることにより、「自らの健康は自ら守る」という認識と自覚を高め、壮年期からの健康の保持増進に資することを目的とする。

事業名	対象者	ねらい	内容	実施時期
生活習慣病予防啓発活動	市民	生活習慣病予防のための食事を中心に生活改善に関する知識の普及啓発を図る。また喫煙予防としてたばこに対する正しい知識の普及啓発を図る。	パンフレット等の設置	3月
生活習慣病予防教室	・市民（60歳～64歳の国保新規加入者には個別に案内） ・事業所	生活習慣病予防のために、自身の改善すべき生活習慣に気づき、その改善に向け行動変容ができる。	栄養指導、生活指導	4月、10月
咀嚼能力判定試験	健康診査及び特定健康診査の受診者	歯周疾患の予防と口腔内の健康を向上することによる生活習慣病の予防への関心を高める。	咀嚼能力判定ガムによる咀嚼能力の評価、歯科衛生指導	7、8月
地区健康教育	市民	生活習慣病の予防に関する正しい知識の普及を図るとともに健康管理に対する関心を高める。	生活指導、栄養指導等	通年

ウ 健康相談

心身の健康に関する個別の相談に応じ必要な指導及び助言を行い、家庭における健康管理に資することを目的とする。

事業名	対象者	ねらい	内容	実施時期
健診結果説明会	特定健診・健康診査の受診者及び骨粗しょう症検診受診者	健診結果を理解し、生活習慣病予防のための生活改善や重症化予防のための医療機関受診ができる	健康相談、栄養相談	8～2月
心と体に関する健康相談	市民	こころや体の健康、栄養に関する相談により、自身の健康づくりに役立てる	健康相談、栄養相談	4～3月

エ 訪問指導

生活習慣病の予防等保健指導が必要な者及びその家族等に対し、保健師等が訪問し必要な指導を行い、心身機能の低下防止と健康の保持増進を図ることを目的に実施している。

対象者	内容	実施時期
- 健康診査及び特定健康診査の受診者のうち、生活習慣病が強く疑われるにもかかわらず、健診後医療未受診の人 - 糖尿病治療中で、生活習慣等の問題により腎機能の低下が懸念される人 - おおむね40歳以上の者で保健指導の必要な者、寝たきり予防、家族の介護をしている者のなかで健康管理が必要な人等	生活習慣病予防に関する保健指導 受診勧奨及び受診確認 療養指導 家族への支援	通年

オ 早期介入保健指導

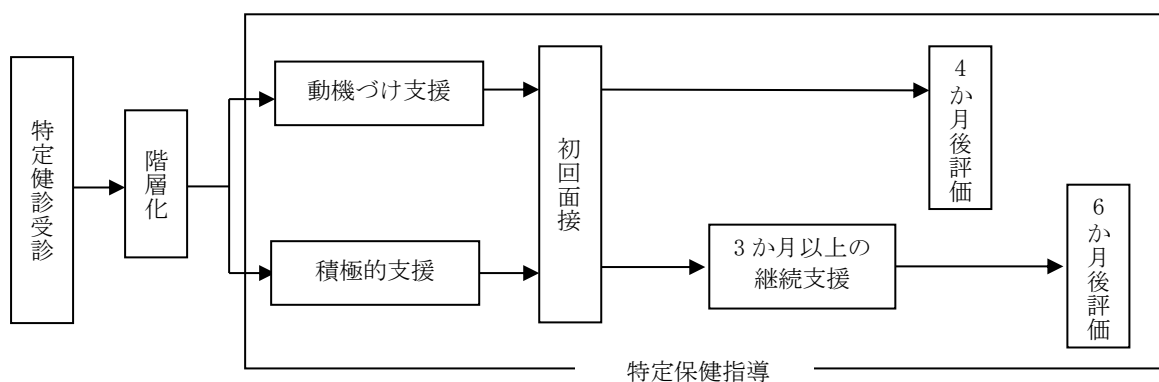
対象者	ねらい	内容	実施時期
19～40歳代で健康診査・特定健康診査の結果、BMI、腹囲が基準値以上、血圧値及び血糖値が保健指導判定値以上のいずれかに該当する人	若い年代へ早い段階から生活習慣病予防のため、健診受診の継続や生活改善の意識を高める	健康相談	6月～11月

カ 特定保健指導

「三条市国民健康保険特定健康診査等実施計画」に基づき、特定健康診査の結果、生活習慣病予防の観点から健康の保持に努める必要がある者に対し、特定保健指導を実施している。

特定健康診査後の階層化の結果、保健指導レベルが「積極的支援」「動機づけ支援」と判定された人を対象とし、動機付け支援は4か月以上、積極的支援は6か月以上の保健指導を実施している。

(ア) 特定保健指導の流れ



(2) 成人保健事業の実績

ア 健康診査（健康診査・がん検診・歯周病検診等）

(ア) 健康診査等

a 健康診査実施状況（39歳以下・医療保険未加入者等）

区分 年度		対象者数	受診者数	受診率（％）	総合判定			判定区分							
								循環器系				血中脂質			
					異常認めず	保健指導	受診勧奨	収縮期血圧	拡張期血圧	心電図検査	眼底検査	中性脂肪	HDLコレステロール	LDLコレステロール	総コレステロール
平成29		3,786	706	18.6	220	298	188	74	50	1	0	136	16	188	181
30		3,462	642	18.5	220	186	236	61	40	13	3	110	36	155	129
令和元		3,370	630	18.7	170	239	221	77	50	15	4	122	30	176	105
2		3,022	586	19.4	183	193	210	78	54	13	3	101	22	165	144
3		2,809	559	19.9	149	172	237	76	47	11	1	99	24	185	139
男	40歳未満	1,105	159	14.4	28	54	76	39	15	2	0	48	15	65	47
	40～44歳	8	3	37.5	0	0	3	3	2	1	0	3	0	2	2
	45～49歳	13	4	30.8	0	2	2	0	1	0	0	2	1	2	1
	50～54歳	26	4	15.4	0	2	2	1	0	0	0	0	0	2	0
	55～59歳	23	2	8.7	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	60～64歳	41	5	12.2	1	2	2	1	1	0	0	2	2	1	2
	65～69歳	28	4	14.3	0	0	4	1	0	0	0	2	0	2	1
	70～74歳	39	5	12.8	1	0	4	2	1	0	1	0	0	1	1
	75～79歳	22	2	9.1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	0
	80歳以上	13	2	15.4	0	0	2	1	0	0	0	1	1	0	1
	小 計	1,318	190	14.4	31	62	96	48	20	3	1	58	19	77	55
女	40歳未満	1,278	304	23.8	99	87	118	20	21	6	0	29	2	87	69
	40～44歳	18	8	44.4	2	3	3	0	0	0	0	3	0	3	2
	45～49歳	16	5	31.3	0	4	1	1	0	0	0	1	0	3	1
	50～54歳	18	10	55.6	3	1	6	2	2	1	0	1	0	2	1
	55～59歳	16	11	68.8	3	4	4	1	1	0	0	3	2	4	3
	60～64歳	9	9	100.0	3	5	1	0	0	0	0	2	0	4	4
	65～69歳	11	9	81.8	4	3	2	1	0	0	0	1	1	2	2
	70～74歳	40	10	25.0	3	2	5	3	3	1	0	1	0	2	1
	75～79歳	31	2	6.5	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1
	80歳以上	54	1	1.9	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 計	1,491	369	24.7	118	110	141	28	27	8	0	41	5	108	84

(単位：人)

(総合判定において保健指導及び受診勧奨)												服薬（血圧）	服薬（血糖）	服薬（脂質）	喫煙	（メタボ該当・予備群） 基準該当・予備群
肝機能			貧血		腎・尿路系			糖代謝								
A S T （G O T）	A L T （G P T）	γ-G T （γ-G T P）	血色素量	ヘマトクリット値	尿蛋白	尿潜血	血清クレアチニン	空腹時血糖	随時血糖	ヘモグロビンA 1 c	尿糖					
49	79	48	119	74	6	37	3	5	16	225	6	15	8	11	107	73
28	68	52	96	89	6	23	4	9	22	119	11	22	8	11	104	71
46	79	54	96	75	4	26	3	4	23	172	8	16	11	11	94	77
42	75	42	84	67	4	33	1	7	17	124	10	29	14	10	94	75
50	78	50	92	83	3	39	4	7	19	148	9	30	12	15	82	76
24	42	27	6	7	2	7	3	4	10	40	7	14	6	6	44	43
1	3	2	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	2	3
2	3	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	3	1
1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0
1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0
2	2	1	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	1	2
1	3	1	1	1	0	0	0	0	1	3	0	1	1	1	2	1
0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	2	1	0	0	1	1	1	0	0	2	0	1	0	0	1	1
33	61	36	7	9	3	9	4	5	11	53	7	16	8	7	55	51
13	12	10	69	61	0	25	0	0	6	75	2	12	3	7	21	18
0	2	0	3	2	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0	1	1
1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1
1	2	2	4	4	0	0	0	1	0	4	0	0	0	0	2	2
1	0	1	2	2	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	1	1
1	1	1	1	1	0	2	0	1	0	2	0	0	0	0	0	2
0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	3	0	1	1	1	0	0
0	0	0	4	4	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
17	17	14	85	74	0	30	0	2	8	95	2	14	4	8	27	25

b 特定健康診査実施状況（三条市国保）

区 分 年 度		対 象 者 数	受 診 者 数	受 診 率 （ ％ ）	総合判定			判定区分							
								循環器系				血中脂質			
					異 常 認 め ず	保 健 指 導	受 診 勧 奨	収 縮 期 血 圧	拡 張 期 血 圧	心 電 図 検 査	眼 底 検 査	中 性 脂 肪	H D L コ レ ス テ ロ ール	L D L コ レ ス テ ロ ール	総 コ レ ス テ ロ ール
平成29	16, 255	7, 399	45. 5	358	2, 782	4, 259	3, 050	1, 236	140	30	2, 047	320	3, 495	2, 598	
30	16, 255	7, 128	43. 9	303	2, 301	4, 524	3, 090	1, 305	829	180	1, 972	313	3, 197	2, 386	
令和元	15, 604	7, 078	45. 4	246	2, 261	4, 571	2, 910	1, 245	904	124	1, 888	350	3, 454	2, 547	
2	15, 617	6, 914	44. 3	234	2, 093	4, 587	3, 213	1, 411	727	254	1, 887	334	3, 342	2, 490	
3	15, 296	6, 736	44. 0	217	2, 018	4, 501	2, 881	1, 308	698	71	1, 839	324	3, 355	2, 486	
男	40～44歳	463	116	25. 1	10	43	63	26	25	4	0	38	6	65	34
	45～49歳	495	121	24. 4	10	36	75	32	31	8	0	51	18	77	51
	50～54歳	524	140	26. 7	9	38	93	44	46	11	0	46	15	72	47
	55～59歳	581	160	27. 5	2	49	109	60	52	16	2	47	11	84	45
	60～64歳	868	324	37. 3	8	97	219	144	105	31	1	119	30	152	104
	65～69歳	1, 916	886	46. 2	13	249	624	434	218	118	8	290	58	395	268
	70～74歳	2, 835	1, 458	51. 4	15	365	1, 078	718	254	206	27	451	129	588	399
	小 計	7, 682	3, 205	41. 7	67	877	2, 261	1, 458	731	394	38	1, 042	267	1, 433	948
女	40～44歳	362	109	30. 1	28	33	48	17	14	1	0	16	4	43	26
	45～49歳	424	133	31. 4	28	37	68	22	18	3	0	20	4	54	40
	50～54歳	447	145	32. 4	8	54	83	33	24	10	0	28	1	85	69
	55～59歳	501	191	38. 1	9	74	108	48	27	8	2	45	2	113	97
	60～64歳	935	446	47. 7	11	142	293	150	79	32	1	109	10	291	253
	65～69歳	2, 049	1, 041	50. 8	43	351	647	424	171	102	8	233	12	587	472
	70～74歳	2, 896	1, 466	50. 6	23	450	993	729	244	148	22	346	24	749	581
	小 計	7, 614	3, 531	46. 4	150	1, 141	2, 240	1, 423	577	304	33	797	57	1, 922	1, 538

【国への法定報告確定値】

※年度当初から年度末までの間、国保資格の異動がない人のみが対象

区 分 年 度	対 象 者 数 （ 人 ）	受 診 者 数 （ 人 ）	受 診 率 （ ％ ）
平成29	15,185	6,746	44.4
30	14,611	6,323	43.3
令和元	14,410	6,574	45.6
2	14,465	6,089	42.1
3	15,296	6,736	44.0

(単位：人)

(総合判定において保健指導及び受診勧奨)												服薬 (血圧)	服薬 (血糖)	服薬 (脂質)	喫煙	(基準該当・予備群) メタボ該当
肝機能			貧血		腎・尿路系			糖代謝								
A S T (G O T)	A L T (G P T)	γ-G T (γ-G T P)	血色素量	ヘマトクリット値	尿蛋白	尿潜血	血清クレアチニン	空腹時血糖	随時血糖	ヘモグロビンA1c	尿糖					
888	889	1,117	907	666	222	1,037	120	994	521	5,328	299	2,426	529	1,680	986	1,948
877	891	1,066	784	712	225	843	124	1,028	536	4,596	310	2,344	568	1,597	1,000	1,972
884	930	1,045	730	642	206	960	127	1,132	550	5,149	347	2,377	594	1,659	976	2,030
897	913	1,026	807	665	214	817	270	1,126	500	4,852	347	2,394	603	1,750	881	2,058
850	864	947	876	774	196	917	168	1,015	500	4,700	338	2,335	602	1,735	860	1,954
23	34	31	0	1	3	8	1	10	4	39	3	3	3	4	45	27
22	39	34	2	2	5	7	0	16	4	48	4	12	5	6	31	40
21	43	41	6	4	3	6	3	17	7	75	5	23	7	15	35	59
31	37	42	5	6	10	10	6	30	7	100	11	38	17	34	49	74
60	75	81	28	28	9	17	10	54	31	211	27	117	41	60	86	149
151	161	210	110	112	36	66	26	197	77	631	81	374	117	208	193	394
234	198	271	219	234	82	122	85	306	176	1,084	132	756	211	394	251	674
542	587	710	370	387	148	236	131	630	306	2,188	263	1,323	401	721	690	1,417
2	4	5	22	22	0	11	0	1	3	26	2	2	1	0	14	9
7	9	9	32	29	2	16	1	5	2	41	1	8	1	2	19	9
13	14	14	18	13	0	26	2	7	8	76	2	21	5	12	15	18
12	18	15	19	22	3	30	1	18	8	133	3	31	4	22	13	30
52	51	49	45	30	4	78	3	42	24	315	11	89	21	110	27	67
89	84	70	123	85	14	224	10	133	51	765	24	278	61	312	50	156
133	97	75	247	186	25	296	20	179	98	1,156	32	583	108	556	32	248
308	277	237	506	387	48	681	37	385	194	2,512	75	1,012	201	1,014	170	537

c 後期高齢者健康診査実施状況

区分 年度		対象者数	受診者数	受診率(%)	総合判定			判定区分							
								循環器系				血中脂質			
					異常認めず	保健指導	受診勧奨	収縮期血圧	拡張期血圧	心電図検査	眼底検査	中性脂肪	HDLコレステロール	LDLコレステロール	総コレステロール
平成29		15,776	1,930	12.2	55	644	1,231	1,030	168	47	0	516	130	645	533
30		16,005	2,034	12.7	36	572	1,426	1,051	146	104	11	521	128	686	351
令和元		16,289	2,179	13.4	39	585	1,555	1,070	169	128	0	623	158	792	592
2		16,129	2,289	14.2	31	547	1,711	1,295	224	184	1	665	142	796	636
令和3	計	16,380	2,220	13.6	20	538	1,662	1,188	211	157	1	658	155	820	596
	65～69歳	122	22	18.0	1	4	17	4	0	0	0	7	1	7	5
	70～74歳	175	26	14.9	0	7	19	13	3	0	0	9	2	12	13
	75～79歳	5,448	1,029	18.9	11	273	745	525	108	59	0	331	70	410	296
	80歳以上	10,635	1,143	10.7	8	254	881	646	100	98	1	311	82	391	282

(単位：人)

(総合判定において保健指導及び受診勧奨)												服薬（血圧）	服薬（血糖）	服薬（脂質）	喫煙	メタボ該当 （基準該当・予備群）
肝機能			貧血		腎・尿路系			糖代謝								
A S T（G O T）	A L T（G P T）	γ - G T（γ - G T P）	血色素量	ヘマトクリット値	尿蛋白	尿潜血	血清クレアチニン	空腹時血糖	随時血糖	ヘモグロビンA 1 c	尿糖					
246	121	157	621	481	102	401	93	23	244	1,361	111	992	160	542	87	210
239	126	147	616	523	92	350	101	38	267	1,299	125	1,036	171	567	93	220
284	143	172	675	562	104	439	125	36	309	1,578	119	1,125	196	641	95	192
303	145	172	737	632	100	435	153	37	328	1,630	159	605	123	344	2	163
304	157	177	788	684	91	450	161	34	336	1,641	161	679	127	349	0	158
6	4	6	8	7	1	3	1	1	3	18	3	7	1	6	0	2
4	2	6	9	7	2	5	3	0	7	21	3	10	2	5	0	3
142	91	103	297	266	29	216	51	16	158	783	76	340	67	183	0	67
152	60	62	474	404	59	226	106	17	168	819	79	322	57	155	0	86

(イ) 肝炎ウイルス検診

肝炎対策の一環として、肝炎ウイルス検診に関する正しい知識を普及させるとともに、肝炎ウイルス検診の受診促進を図り、もって住民が自身の肝炎ウイルス感染の状況を確認し、必要に応じて保健指導を受け、医療機関を受診することにより、肝炎による健康障害の回避、症状の軽減、又は進行の遅延を図る。

<対象者>

節目検診………特定健康診査等受診者のうち、40歳の者

節目外検診………41歳から70歳の者で、過去に肝炎ウイルス検診を受診したことがない者

〔節目検診〕

(単位：人)

区分 年度		対 象 者	受 診 者	C型肝炎ウイルス検査					B型肝炎ウイルス検査	
				陽性1	陽性2	陰性3	陰性4	陰性5	陽性	陰性
平成29		—	10	0	0	0	10	0	0	10
30		—	14	0	0	0	14	0	0	14
令和元		—	10	0	0	0	10	0	0	10
2		—	16	0	0	0	16	0	0	16
令和3	計	—	10	0	0	0	10	0	0	10
	男 40歳	—	5	0	0	0	5	0	0	5
	女 40歳	—	5	0	0	0	5	0	0	5

〔節目外検診〕

(単位：人)

区分 年度		対 象 者	受 診 者	C型肝炎ウイルス検査					B型肝炎ウイルス検査	
				陽性1	陽性2	陰性3	陰性4	陰性5	陽性	陰性
平成29		—	274	0	0	0	274	0	1	273
30		—	309	0	0	0	306	3	2	307
令和元		—	320	0	0	0	320	0	3	317
2		—	251	0	0	0	251	0	3	248
令和3	計	—	258	0	0	0	255	3	1	257
	男	41～44歳	—	13	0	0	0	13	0	13
		45～49歳	—	8	0	0	0	8	0	8
		50～54歳	—	7	0	0	0	7	0	7
		55～59歳	—	4	0	0	0	4	0	4
		60～64歳	—	10	0	0	0	9	1	10
		65～69歳	—	41	0	0	0	41	0	41
		70歳	—	36	0	0	0	36	0	35
		小 計	—	119	0	0	0	118	1	118
	女	41～44歳	—	12	0	0	0	12	0	12
		45～49歳	—	20	0	0	0	20	0	20
		50～54歳	—	14	0	0	0	14	0	14
		55～59歳	—	10	0	0	0	10	0	10
		60～64歳	—	27	0	0	0	26	1	27
		65～69歳	—	32	0	0	0	31	1	32
		70歳	—	24	0	0	0	24	0	24
		小 計	—	139	0	0	0	137	2	139

(ウ) 骨粗しょう症検診

平成 13 年度から、40・50 歳の節目年齢の女性を対象に、CXD 法（手の第二中手骨の中央の X 線撮影をし、骨量を解析する方法）により骨量測定を開始した。平成 14 年度より年齢を 40・45・50・55・60 歳に拡大し実施した。平成 17 年度は 65 歳を追加し DEXA 法（非利き腕の手関節を X 線撮影し骨量を解析する方法）により骨量測定を実施し、平成 18 年度は 70 歳を追加した。

平成 28 年度から、超音波パルス透過法により検査を実施するようになった。

(単位：人)

年度	区分	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳	65歳	70歳	計
平成 29	受診者	35	58	114	130	131	168	158	794
	異常なし	27	45	79	78	50	34	31	344
	要指導	8	12	33	40	61	84	77	315
	要精検	0	1	2	12	20	50	50	135
30	受診者	42	72	84	98	94	126	168	684
	異常なし	35	62	64	57	34	34	46	332
	要指導	6	8	18	37	44	64	77	254
	要精検	1	2	2	4	16	28	45	98
令和元	受診者	34	49	68	101	97	172	183	704
	異常なし	26	42	56	69	33	55	44	325
	要指導	7	7	11	29	55	77	81	267
	要精検	1	0	1	3	9	40	58	112
2	受診者	43	54	74	90	98	150	189	698
	異常なし	37	46	58	54	35	48	54	332
	要指導	6	5	14	34	49	74	105	287
	要精検	0	3	2	2	14	28	30	79
3	受診者	43	64	80	107	119	111	146	670
	異常なし	36	55	65	59	44	33	43	335
	要指導	7	9	15	43	57	54	70	255
	要精検	0	0	0	5	18	24	33	80

(エ) がん検診

各種がん検診の受診状況及び結果は次のとおりである。

＜胃がん検診＞

4,503 人が受診し、早期がん 7 人、進行がん 3 人、深達度不明がん 1 人が発見された。

＜子宮がん検診＞

2,066 人が受診し、がんは発見されなかった。

＜肺がん検診＞

X線間接撮影は 9,367 人が受診し、喀痰検査は 117 人が実施し、がんは発見されなかった。

＜乳がん検診＞

40 歳以上マンモグラフィ単独検診は、3,351 人が受診し、乳がん 6 人が発見された。

＜大腸がん検診＞

8,538 人が受診し、進行がん 7 人、早期がん 20 人、深達度不明がん 3 人が発見された。

＜前立腺がん検診＞

382 人が受診し、がんは発見されなかった。

a 胃がん検診

区 分 年 度			対 象 者 (人)	受 診 者 (人)	受 診 率 (%)	検診結果		精 検 受 診 者 (人)			
						異 常 な し (人)	要 精 検 (人)		異 常 な し (人)	進 行 が ん (人)	早 期 が ん (人)
平成29			19,251	5,325	27.7	5,051	274	249	80	4	9
30			18,576	5,017	27.0	4,726	291	264	96	4	7
令和元			18,355	4,915	26.8	4,651	264	249	103	0	2
2			16,488	4,528	27.5	4,197	455	430	103	2	6
令和 3	計		15,912	4,503	28.3	4,236	267	248	93	3	7
	男	30 ～ 39 歳	687	87	12.7	86	1	1	0	0	0
		40 ～ 44 歳	476	86	18.1	82	4	4	1	0	0
		45 ～ 49 歳	421	80	19.0	78	2	2	0	0	0
		50 ～ 54 歳	489	98	20.0	93	5	3	2	0	0
		55 ～ 59 歳	398	94	23.6	88	6	6	1	0	1
		60 ～ 64 歳	449	161	35.9	150	11	9	4	0	0
		65 ～ 69 歳	793	329	41.5	302	27	24	9	0	0
		70 ～ 74 歳	1072	451	42.1	416	35	29	10	1	2
		75 ～ 79 歳	778	333	42.8	303	30	29	12	0	2
		80 歳 以 上	1138	209	18.4	196	13	13	2	1	1
		小 計	6,701	1,928	28.8	1,794	134	120	41	2	6
	女	30 ～ 39 歳	827	128	15.5	122	6	6	2	0	0
		40 ～ 44 歳	608	174	28.6	172	2	1	1	0	0
		45 ～ 49 歳	669	218	32.6	214	4	3	2	0	0
		50 ～ 54 歳	628	189	30.1	183	6	5	3	0	0
		55 ～ 59 歳	587	188	32.0	178	10	10	2	0	0
		60 ～ 64 歳	741	279	37.7	263	16	16	4	0	1
		65 ～ 69 歳	1085	464	42.8	435	29	27	12	0	0
		70 ～ 74 歳	1364	483	35.4	456	27	27	11	0	0
		75 ～ 79 歳	1013	325	32.1	302	23	23	10	0	0
		80 歳 以 上	1689	127	7.5	117	10	10	5	1	0
		小 計	9,211	2,575	28.0	2,442	133	128	52	1	1

精密検査結果（重複あり）									精 検 結 果 不 明 の 者	精 検 未 受 診 者
深 達 度 不 明 が ん	胃 が ん の 疑 い	胃 ポ リ ー プ	胃 潰 瘍	潰 瘍 十 二 指 腸	潰 瘍 ・ 十 二 指 腸	は ん こ ん 潰 瘍	は ん こ ん 十 二 指 腸 潰 瘍	そ の 他		
（人）	（人）	（人）	（人）	（人）	（人）	（人）	（人）	（人）	（人）	（人）
0	0	50	4	1	0	27	13	84	0	25
0	0	47	10	2	2	30	5	61	0	27
1	0	37	5	1	0	26	11	71	0	15
1	0	52	6	2	0	36	14	107	0	23
1	3	36	3	3	1	19	14	79	0	19
0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	0
0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2
0	0	1	0	1	0	0	1	1	0	0
0	0	2	0	0	0	2	0	1	0	2
0	0	5	0	0	0	2	2	7	0	3
0	2	1	0	0	0	5	1	9	0	6
0	0	3	0	0	0	3	3	8	0	1
0	0	2	1	0	0	3	0	4	0	0
0	2	16	1	2	0	16	8	34	0	14
0	0	1	0	0	1	0	0	2	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1
0	0	3	0	0	0	0	0	5	0	0
0	0	6	1	0	0	1	1	4	0	0
0	0	5	1	0	0	1	2	9	0	2
1	1	3	0	0	0	0	3	8	0	0
0	0	1	0	0	0	0	0	12	0	0
0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0
1	1	20	2	1	1	3	6	45	0	5

b 子宮がん検診

区 分 年 度	対 象 者 (人)	頸 が ん 検 査												
		受 診 者 (人)	受 診 率 (%)	扁 平 系						腺 系			その他	
				N I L M (陰 性) (人)	A S C U S (人)	A S C H (人)	L S I L (軽 度 異 形 成) (人)	H S I L (人)	S C C (扁 平 上 皮 癌) (人)	A G C (腺 異 型 ・ 腺 癌 疑 い) (人)	A I S (上 皮 内 腺 癌) (人)	A d e n o c a (腺 が ん) (人)	o t h e r (そ の 他 の 癌) (人)	判 定 不 能 (不 適 正 標 本) (人)
平成29	12,735	2,031	15.9	1,996	15	0	13	2	0	1	0	0	0	4
30	11,524	1,743	15.1	1,712	14	1	10	4	0	2	0	0	0	0
令和元	11,808	2,006	17.0	1,968	12	4	12	2	1	0	0	0	0	7
2	11,297	1,705	15.1	1,683	7	2	6	4	0	4	0	0	0	1
令和 3	計	11,507	2,066	18.0	2,038	8	2	9	3	0	1	0	0	5
	20～24歳	450	78	17.3	73	2	0	3	0	0	0	0	0	0
	25～29歳	394	49	12.4	46	2	0	1	0	0	0	0	0	0
	30～34歳	451	90	20.0	87	0	0	1	1	0	0	0	0	1
	35～39歳	513	116	22.6	113	0	0	2	0	0	1	0	0	0
	40～44歳	710	193	27.2	188	2	1	1	1	0	0	0	0	0
	45～49歳	804	233	29.0	232	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	50～54歳	751	228	30.4	226	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	55～59歳	752	219	29.1	217	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	60～64歳	854	219	25.6	218	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	65～69歳	1,159	243	21.0	241	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	70～74歳	1,509	236	15.6	236	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	75～79歳	1,152	121	10.5	121	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	80歳以上	2,008	41	2.0	40	0	1	0	0	0	0	0	0	0

※ 頸がん検査の細胞診結果は、平成23年度よりベセスダシステムによる分類

体　　が　　ん　　検　　査					精　　密　　検　　査　　結　　果											
受 診 者 (人)	細　　胞　　診　　断				受 診 者 (人)	異 常 な し (人)	が　　ん			異　形　成			そ の 他 の 疾 患 (人)	経 過 観 察 (人)	不 明 (人)	
	一陰 異 常 な し 一性 (人)	偽 陽 性 (人)	陽 性 (人)	判 定 不 能 (人)			頸がん		体 が ん (人)	高 度 (人)	中 等 度 (人)	軽 度 (人)				
							浸 潤 が ん (人)	上 皮 内 が ん (人)								
327	320	1	0	5	28	9	0	0	0	0	1	14	0	0	0	
254	249	0	0	5	27	13	1	0	0	1	3	6	3	0	0	
347	336	0	0	11	31	11	1	0	0	5	2	8	4	0	0	
218	209	0	0	9	16	8	0	1	0	0	2	3	1	0	1	
293	280	0	0	13	21	8	0	0	0	1	1	7	3	2	0	
0	0	0	0	0	5	2	0	0	0	0	0	2	1	0	0	
2	2	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	
3	3	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
11	11	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	
19	18	0	0	1	4	1	0	0	0	0	1	2	0	1	0	
39	35	0	0	4	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
66	63	0	0	3	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
45	44	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
45	44	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
35	33	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
15	14	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
9	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

c 肺がん検診

区 分 年 度			対 象 者	X線間接撮影			か く た ん 検 査			
				受 診 者	精 検 不 要	要 精 検	受 診 者	精 検 不 要	要 精 検	検 査 不 能
平成29			15, 513	10, 274	10, 035	239	138	125	3	10
30			16, 234	10, 053	9, 889	164	121	117	0	4
令和元			16, 228	10, 020	9, 875	145	128	116	1	11
2			15, 740	9, 040	8, 882	158	122	115	0	7
令和 3	計		15, 376	9, 367	9, 203	164	117	110	0	7
	男	40～44歳	354	107	107	0	0	0	0	0
		45～49歳	360	114	111	3	0	0	0	0
		50～54歳	411	145	144	1	2	1	0	1
		55～59歳	365	155	153	2	2	2	0	0
		60～64歳	484	279	277	2	6	5	0	1
		65～69歳	922	661	650	11	22	21	0	1
		70～74歳	1, 330	976	953	23	45	43	0	2
		75～79歳	918	640	619	21	23	22	0	1
		80歳以上	1, 267	714	685	29	13	12	0	1
	小 計	6, 411	3, 791	3, 699	92	113	106	0	7	
	女	40～44歳	530	270	269	1	0	0	0	0
		45～49歳	593	284	281	3	0	0	0	0
		50～54歳	600	310	308	2	0	0	0	0
		55～59歳	577	334	332	2	1	1	0	0
		60～64歳	810	570	560	10	0	0	0	0
		65～69歳	1, 311	1, 022	1, 005	17	0	0	0	0
		70～74歳	1, 718	1, 310	1, 297	13	3	3	0	0
		75～79歳	1, 188	785	771	14	0	0	0	0
		80歳以上	1, 638	691	681	10	0	0	0	0
		小 計	8, 965	5, 576	5, 504	72	4	4	0	0

(単位：人)

精 密 検 査 結 果							発見方法別肺がん患者数			
受 診 者	異 常 な し	肺 が ん	肺 が ん の 疑 い	が ん 以 外 の 疾 患	不 明	未 受 診 者	X 線 撮 影	か く た ん 検 査	か く た ん 検 査 X 線 撮 影	計
213	78	3	23	109	0	26	3	1	0	4
143	35	2	16	90	0	21	2	0	0	2
120	37	2	9	72	0	25	2	0	0	0
134	26	4	12	92	0	24	4	0	0	4
146	38	0	16	92	0	18	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0
1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
6	3	0	0	3	0	5	0	0	0	0
21	9	0	1	11	0	2	0	0	0	0
19	2	0	2	15	0	2	0	0	0	0
25	5	0	6	14	0	4	0	0	0	0
78	22	0	10	46	0	14	0	0	0	0
1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
8	1	0	1	6	0	2	0	0	0	0
17	4	0	1	12	0	0	0	0	0	0
13	6	0	1	6	0	0	0	0	0	0
14	3	0	1	10	0	0	0	0	0	0
8	0	0	1	7	0	2	0	0	0	0
68	16	0	6	46	0	4	0	0	0	0

d 乳がん検診

区 分 年 度		対 象 者 (人)	受 診 者 (人)	受 診 率 (%)	検診結果(人)		精 密 検 査 結 果 (人)										精 検 未 受 診 者
					異 常 認 め ず	要 精 検 者	受 診 者	異 常 な し	乳 が ん	乳 が ん の 疑 い	線 維 腺 腫	乳 腺 症	の う 胞	良 性 石 灰 化 像	そ の 他	不 明	
平成 29		9,709	3,383	34.8	3,172	211	207	119	5	0	13	10	34	21	5	0	4
30		9,155	3,148	34.4	2,926	222	218	124	6	1	23	15	20	25	2	0	4
令和元		9,645	3,335	34.6	3,105	230	222	131	13	1	11	14	37	13	2	0	8
2		9,222	3,154	34.2	2,938	216	213	121	13	4	17	10	28	20	5	0	3
令和 3	計	8,842	3,351	37.9	3,150	201	193	101	6	4	24	5	38	23	2	0	8
	40～44歳	815	479	58.8	439	40	37	17	0	0	5	1	6	8	1	0	3
	45～49歳	735	357	48.6	326	31	28	14	0	0	2	1	9	4	0	0	3
	50～54歳	722	380	52.6	362	18	18	5	3	1	4	0	5	2	0	0	0
	55～59歳	714	394	55.2	369	25	25	15	0	1	1	1	5	4	1	0	0
	60～64歳	755	392	51.9	377	15	14	9	1	0	1	1	0	2	0	0	1
	65～69歳	1,008	489	48.5	465	24	23	15	0	0	4	0	3	2	0	0	1
	70～74歳	1,251	484	38.7	458	26	26	15	1	1	4	1	5	0	0	0	0
	75～79歳	1,012	259	25.6	242	17	17	7	1	1	3	0	4	1	0	0	0
	80歳以上	1,830	117	6.4	112	5	5	4	0	0	0	0	1	0	0	0	0

※ 平成25年度から視触診を廃止し、マンモグラフィ単独に変更

e 大腸がん検診

区 分 年 度		対 象 者 (人)	受 診 者 (人)	受 診 率 (%)	検診結果		精 検 受 診 者 (人)				
					異 常 な し (人)	要 精 検 (人)		異 常 な し (人)	進 行 が ん (人)	早 期 が ん (人)	
平成29		22,400	9,349	41.7	8,858	491	408	174	9	18	
30		21,085	8,909	42.3	8,426	483	407	180	2	15	
令和元		21,581	8,966	41.5	8,532	434	366	168	7	12	
2		19,019	8,402	44.2	7,979	423	322	135	8	20	
令和 3	計		18,692	8,538	45.7	8,106	432	351	149	7	21
	男	30～39歳	722	136	18.8	131	5	3	2	0	0
		40～44歳	496	109	22.0	107	2	2	2	0	0
		45～49歳	462	125	27.1	119	6	6	3	0	0
		50～54歳	538	151	28.1	145	6	5	0	0	0
		55～59歳	450	153	34.0	150	3	3	1	0	0
		60～64歳	521	265	50.9	258	7	5	1	0	1
		65～69歳	909	514	56.5	487	27	20	4	1	1
		70～74歳	1,286	721	56.1	680	41	25	8	2	1
		75～79歳	932	620	66.5	568	52	42	17	0	3
		80歳以上	1,314	458	34.9	414	44	36	13	0	3
		小 計	7,630	3,252	42.6	3,059	193	147	51	3	9
	女	30～39歳	902	237	26.3	230	7	6	6	0	1
		40～44歳	711	295	41.5	284	11	10	8	0	1
		45～49歳	797	352	44.2	342	10	7	5	0	0
		50～54歳	769	377	49.0	364	13	12	6	1	3
		55～59歳	736	380	51.6	364	16	14	7	0	0
		60～64歳	935	535	57.2	517	18	14	7	0	0
		65～69歳	1,376	850	61.8	816	34	31	15	0	0
		70～74歳	1,709	1,033	60.4	995	38	32	15	1	3
		75～79歳	1,277	806	63.1	756	50	47	16	2	0
		80歳以上	1,850	421	22.8	379	42	31	13	0	4
		小 計	11,062	5,286	47.8	5,047	239	204	98	4	12

精 密 検 査 結 果 (重 複 あ り)								精 検 結 果 不 明 の 者 (人)	精 検 未 受 診 者 (人)
深 達 度 不 明 が ん (人)	大 腸 が ん の 疑 い (人)	大 腸 腺 腫 (人)	ポ リ ー プ そ の 他 (人)	大 腸 憩 室 (人)	潰 瘍 性 炎 (人)	ク ロ ー ン 病 (人)	そ の 他 (人)		
0	0	167	24	20	4	0	14	0	83
1	2	179	18	16	3	0	8	0	76
0	0	155	10	13	1	0	13	0	68
0	0	129	7	18	3	0	15	0	101
3	1	146	9	23	1	0	11	0	81
0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	2	0	0	0	0	1	0	0
0	0	5	0	0	0	0	0	0	1
0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
0	0	2	1	1	0	0	0	0	2
0	1	12	0	1	0	0	1	0	7
0	0	13	1	1	0	0	1	0	16
0	0	20	0	1	1	0	2	0	10
0	0	21	0	2	0	0	0	0	8
0	1	77	2	7	1	0	5	0	46
0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
1	0	1	0	0	0	0	0	0	3
0	0	4	0	1	0	0	0	0	1
0	0	7	0	0	0	0	0	0	2
0	0	3	2	2	0	0	0	0	4
0	0	13	0	2	0	0	2	0	3
1	0	12	2	2	0	0	0	0	6
1	0	20	1	6	0	0	3	0	3
0	0	9	2	3	0	0	0	0	11
3	0	69	7	16	0	0	6	0	35

f 前立腺がん検診

区分 年度		対 象 者 (人)	受 診 者 (人)	受 診 率 (%)	検診結果		精 検 受 診 者 (人)	精 密 検 査 結 果						精 検 結 果 不 明 の 者 (人)	精 検 未 受 診 者 (人)
					(異 常 な し 経 過 観 察 含 む) (人)	要 精 検 (人)		異 常 な し (人)	進 行 が ん (人)	局 所 進 展 が ん (人)	早 期 が ん (人)	前 立 腺 が ん の 疑 い (人)	そ の 他 (人)		
平成29		14,049	470	3.3	432	38	26	8	0	0	0	6	12	0	12
30		13,714	493	3.6	450	43	33	14	0	0	0	11	8	0	10
令和元		13,454	427	3.2	396	31	24	3	0	0	0	8	13	0	7
2		13,100	371	2.8	344	27	20	9	0	1	0	3	7	0	7
令和3	計	12,842	382	2.9	349	33	27	10	0	0	0	9	8	0	6
	50～54歳	3,194	34	1.0	32	2	2	0	0	0	0	2	0	0	0
	55～59歳	2,984	42	1.4	37	5	3	1	0	0	0	2	0	0	2
	60～64歳	3,106	89	2.8	80	9	7	4	0	0	0	2	1	0	2
	65～69歳	3,558	217	6.0	200	17	15	5	0	0	0	3	7	0	2
	70歳以上	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(オ) 歯周病検診

区 分 年 度		対 象 者 数 (人)	受 診 者 数 (人)	受 診 率 (受診者数／対象者数) (%)	判定区分			要指導の内訳(重複あり)					要精密検査の内訳(重複あり)				
					異常なし (人)	要指導 (人)	要精密検査 (人)	歯肉出血1、 かつ歯周ポケット1 (人)	口腔清掃状態不良 (人)	歯石の付着あり (人)	基礎疾患等指導 (人)	歯周ポケット1 (人)	歯周ポケット2 (人)	未処置歯あり (人)	要補綴歯あり (人)	基礎疾患等治療あり (人)	その他 (人)
平成29		7,490	493	6.6	28	147	318	72	6	97	2	134	101	176	15	5	12
30		7,435	441	5.9	26	115	300	91	21	217	7	151	86	152	13	2	5
令和元		7,371	519	7.0	38	159	322	83	8	115	0	167	107	164	7	1	7
2		7,020	547	7.8	51	179	317	105	15	206	16	164	79	188	16	0	2
令和3	計	7,024	517	7.4	60	186	271	95	28	273	4	124	85	139	9	0	11
	男	20歳	457	24	5.3	2	13	9	10	3	15	0	7	1	7	0	1
		30歳	431	20	4.6	3	11	6	4	2	10	1	2	0	6	0	0
		40歳	584	19	3.3	4	3	12	1	2	6	0	3	5	7	0	0
		50歳	734	41	5.6	4	13	24	10	4	21	0	11	6	15	0	0
		60歳	574	26	4.5	1	10	15	3	1	16	1	7	6	6	0	2
		70歳	747	60	8.0	8	12	40	8	2	24	1	19	19	14	5	2
		小計	3,527	190	5.4	22	62	106	36	14	92	3	49	37	55	5	5
	女	20歳	420	27	6.4	2	17	8	6	3	20	0	4	0	7	0	0
		30歳	410	37	9.0	8	14	15	13	2	15	0	4	1	13	0	1
		40歳	567	47	8.3	3	24	20	7	1	27	0	8	6	12	0	1
		50歳	654	53	8.1	3	18	32	9	2	33	0	16	8	17	0	0
		60歳	641	58	9.0	8	19	31	12	3	34	0	16	11	12	1	1
		70歳	805	105	13.0	14	32	59	12	3	52	1	27	22	23	3	3
		小計	3,497	327	9.4	38	124	165	59	14	181	1	75	48	84	4	6
	【再掲】 県への報告対象 (40歳～70歳) 計		5,306	409	7.7	45	131	233	62	18	213	3	107	83	106	9	9
		男	2,639	146	5.5	17	38	91	22	9	67	2	40	36	42	5	4
		女	2,667	263	9.9	28	93	142	40	9	146	1	67	47	64	4	5

(カ) 後期高齢者歯科健診

区 分 年 度	対 象 者 数 (人)	受 診 者 数 (人)	(受診者数／対象者数) 率 (%)	判定区分			要治療の内訳（重複あり）							口腔機能評価								
				異 常 な し (人)	要 指 導 (人)	要 治 療 (人)	歯 周 ポ ケ ッ ト 1 (人)	歯 周 ポ ケ ッ ト 2 (人)	未 処 置 歯 (人)	要 補 綴 歯 (人)	基 礎 疾 患 等 検 査 や 治 療 を 要 す る (人)	そ の 他 (人)	咀嚼能力（人）			嚥下機能（人）			口腔乾燥（人）			
													良 好	要 注 意	不 検	良 好	要 注 意	不 検	良 好	要 注 意	不 検	
平成29	2,319	197	8.5	20	10	167	118	18	61	9	11	2	170	26	1	180	17	—	169	28	—	
30	2,136	175	8.2	27	9	139	87	23	60	9	4	6	143	32	—	152	23	—	150	25	—	
令和元	2,311	206	8.9	25	16	165	124	20	68	20	1	10	182	24	—	180	26	—	169	37	—	
2	2,178	234	10.7	40	20	174	98	62	58	13	0	11	206	28	—	210	24	—	202	32	—	

※ 平成29年度：口腔機能評価において、1人経管栄養のため、咀嚼能力評価を不検とした。

区 分 年 度			対 象 者 数 (人)	受 診 者 数 (人)	(受診者数／対象者数) 率 (%)	判定区分			要治療の内訳（重複あり）							口腔機能評価								
						異 常 な し (人)	要 指 導 (人)	要 治 療 (人)	歯 周 ポ ケ ッ ト 1 (人)	歯 周 ポ ケ ッ ト 2 (人)	未 処 置 歯 (人)	要 補 綴 歯 (人)	基 礎 疾 患 等 検 査 や 治 療 を 要 す る (人)	そ の 他 (人)	咀嚼能力（人）			嚥下機能（人）			口腔乾燥（人）			
															良 好	要 注 意	不 検	良 好	要 注 意	不 検	良 好	要 注 意	不 検	
令和3	計		1,955	194	9.9	43	17	134	57	43	45	9	2	4	170	20	－	170	20	－	167	23	－	
	年齢	76歳	855	106	12.4	26	8	72	30	27	22	6	0	1	94	9	－	92	12	－	90	14	－	
		80歳	1,100	88	8.0	17	9	62	27	16	23	3	2	3	76	11	－	78	8	－	77	9	－	

イ 健康教育・健康相談

(ア) 健診結果説明会

a 特定健康診査・健康診査受診者

年 度		回数 (回)	対象者数 (人)	参加者数 (人)	参加率 (%)
平成29		30	10,034	269	2.7
30		30	9,804	294	3.0
令和元		30	9,887	376	3.8
2		30	9,789	267	2.7
3		29	9,515	312	3.3
内 訳	65歳未満	—	2,444	43	1.8
	65歳以上	—	7,071	269	3.8

b 骨粗しょう症検診受診者

年 度		回数 (回)	対象者数(人)	参加者数 (人)	参加率 (%)
平成 29		5	750	103	13.7
30		8	694	88	12.7
令和元		8	704	121	17.2
2		8	698	96	13.8
3		6	670	91	13.6
内 訳	40～64 歳	—	413	40	9.7
	65～70 歳	—	257	51	19.8

(イ) 心と体に関する健康相談

年 度			開設回数（回）	相談件数（件）
平成 29			81	285
30			76	330
令和元			73	420
2			74	884
3			76	1342
内 訳	母子		—	18
	成 人	15～39歳	—	29
		40～64歳	—	241
		65歳以上	—	188
		(再掲)新型コロナ ウイルス関連	—	263
	精神		—	866
	難病		—	0

※ 平成30年度からは健康相談の設定日のみとした。

(ウ) 生活習慣病予防啓発活動

年 度		回数 (回)	参加者数 (人)
平成 29		4	845
30		7	404
令和元		6	693
2		1	400
3		5	466
内 訳	65歳未満	5	466
	65歳以上	0	0

(エ) 市民健康アップ講座 (糖尿病予防)

年 度		回数 (回)	受講者数 (人)
平成 28		2	80
29		2	60
30		2	62
令和元		2	63
内 訳	65歳未満	—	22
	65歳以上	—	41

※令和元年で事業は終了

(オ) 市民健康アップ講座 (高血圧症予防)

年 度		回数 (回)	受講者数 (人)
平成 28		2	58
29		2	30
30		1	25
令和元		1	21
内 訳	65歳未満	—	2
	65歳以上	—	19

※令和元年で事業は終了

(カ) 生活習慣病予防教室

年 度		回数 (回)	受講者数 (人)	
			実人数	延人数
平成 29		5	96	96
30		6	76	76
令和元		5	72	72
2		1	4	4
3		3	37	37
内 訳 ※	65歳未満	3	23	23
	65歳以上	1	14	14

※市民対象では、年齢の区分を設けていないため、それぞれの回数として計上

(キ) 地区の健康づくり活動

年 度		健康推進員 研 修 会		健康教育		合 計	
		回数 (回)	参加者数 (人)	回数 (回)	参加者数 (人)	回数 (回)	参加者数 (人)
平成 29		71	964	25	870	96	1,834
30		66	1,003	26	998	92	2,001
令和元		64	994	21	365	85	1,359
2		—	—	21	434	21	434
3		—	—	12	159	12	159
内 訳	65歳未満	—	—	0	0	0	0
	65歳以上	—	—	12	159	12	159

(ケ) 咀嚼能力判定試験

年 度	回数 (回)	参加者数 (人)	(再掲)試験結果内訳 (人)	
			異常なし	嚙む力が弱い
平成29	3	340	331	9
30	5	827	754	73
令和元	5	761	705	56
2	1	53	13	40
3	5	590	25	565

ウ 訪問指導事業

(ア) 保健師および看護師による訪問指導実施数

(単位：件)

年 度		実数	延数
平成 29		83	89
30		75	87
令和元		68	72
2		54	57
3		56	76
内 訳	65歳未満	11	19
	65歳以上	45	57

(イ) その他の従事者による訪問指導実施状況

事業名		受診勧奨訪問※	健康状態未把握者 訪問	栄養改善個別訪問 指導	口腔機能向上訪問 指導
実施者		訪問看護指導員	訪問看護指導員	管理栄養士	歯科衛生士
年度		実施件数			
令和 2	実数	13	10	2	2
	延数	13	10	6	6
3	実数	4	1	2	14
	延数	4	1	18	41

※「オ 生活習慣病重症化予防の取組」に詳細を記載

エ 特定保健指導

年度	区 分	対象者数 (人)	初回面接 利用者数 (人)	利用率 (%)	終了者数 (人)	終了率 (%)
平成 29	動機付け支援	593	319	53.8	293	49.4
	積極的支援	210	91	43.3	80	38.1
	合 計	803	410	51.1	373	46.5
30	動機付け支援	570	320	56.1	292	51.2
	積極的支援	188	111	59.0	87	46.3
	合 計	758	431	56.9	379	50.0
令和元	動機づけ支援	591	302	51.1	288	48.7
	積極的支援	210	92	43.8	71	33.8
	合計	801	394	49.2	359	44.8
2	動機づけ支援	563	205	36.4	147	26.1
	積極的支援	200	70	35.0	31	15.5
	合計	763	275	36.0	178	23.3
3	動機づけ支援	554	240	43.3	185	33.4
	積極的支援	187	68	36.4	35	18.7
	合計	741	308	41.6	220	29.7

※ 平成 28～令和元年度は、法定報告値

※ 令和 2 年度については、平成 31 年 3 月 31 日現在の数値。特定保健指導は、実施完了までに動機付け支援は 4 か月以上、積極的支援は 6 か月以上の期間を要し、翌年度まで継続して実施することから法定報告値は、翌年度 10 月末に確定する。

※ 平成29年度から、特定保健指導実施機関（労働衛生医学協会のみ）への特定保健指導（動機付け支援）の業務委託、平成30年度から、動機付け支援、積極的支援の業務委託開始

オ 生活習慣病重症化予防の取組

受診勧奨訪問

年 度		通知者数 (人)	対応延件数 (件)		受診者数 (人)	受診率 (%)
			訪問	電話その他		
平成 29		189	45	98	82	43.4
30		136	34	72	54	39.7
令和元		131	24	79	67	51.1
2		131	13	87	59	45.0
3		134	4	110	72	53.7
内 訳	糖代謝異常	35	1	31	22	62.9
	高血圧	69	1	58	35	50.7
	腎機能低下	20	2	13	10	50.0
	高血圧＋腎機能低下	1	0	1	1	100.0
	糖代謝異常＋高血圧	3	0	3	2	66.7
	糖代謝異常＋腎機能低下	2	0	2	1	50.0
	高血圧＋糖代謝異常＋腎機能低下	0	0	0	—	—
	心房細動	4	0	2	1	25.0

カ 早期介入保健指導

健診会場において、19 歳～49 歳の受診者のうち生活習慣病予備群の人や受診勧奨判定者への保健指導を行い、生活習慣病の発症及び重症化予防を図る。

年 度	回数 (回)	参加者数 (人)	(再掲) 呼気中 一酸化炭素濃度 測定者数 (人)
平成 29	40	247	20
30	42	296	16
令和元	42	270	10
2	44	274	—
3	44	289	—

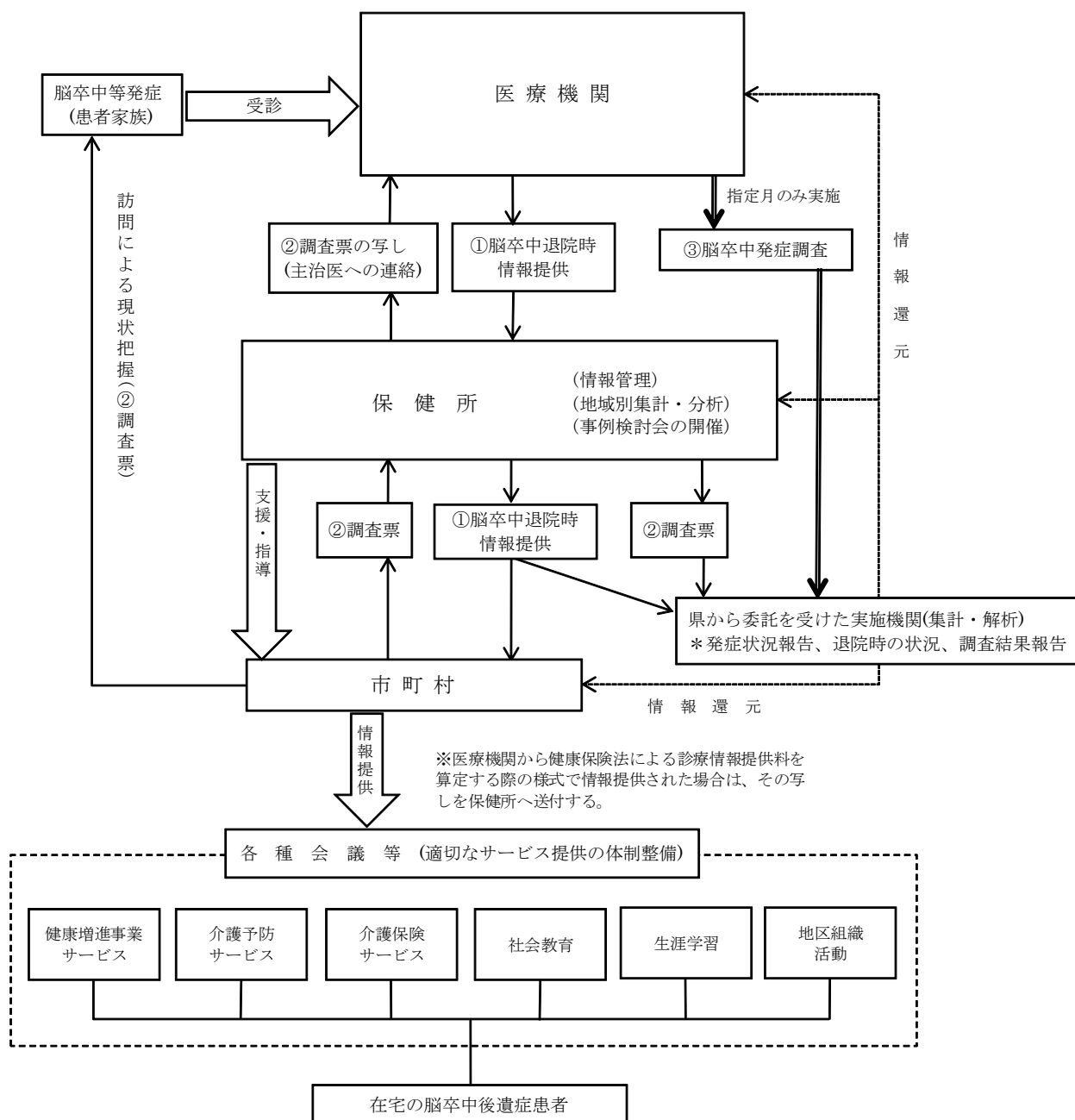
※ 健診の結果、肥満または血圧が高めの人を対象に実施。平成 30 年度からは前年度糖代謝異常者も対象にした。

※ 令和 2 年度以降新型コロナウイルス感染症拡大防止のため呼気中一酸化炭素濃度測定は中止とした。

(3) 脳卒中情報システム事業

脳卒中情報システム事業は、寝たきりになる可能性のある脳卒中発症者を医療機関からの情報により早期に把握し、個々の患者が地域において適切な保健・医療及び福祉の在宅諸サービスを受けることにより、脳卒中の再発、要支援・要介護状態となることを防止するとともに、地域における脳卒中発症者の実態を把握することにより、予防から社会復帰までの一貫した対策の計画及び評価に役立てることを目的とする。

ア 脳卒中情報システムのながれ



イ 年次・傷病名別情報提供件数

(単位：件)

傷病名 \ 年度	平成 29	30	令和元	2	3
脳出血	1	2	4	2	2
脳梗塞	4	7	3	4	2
くも膜下出血	1	1	0	0	1
一過性脳虚血発作	0	0	0	0	0
その他	0	0	1	0	0
計	6	10	8	6	5

ウ 性・年齢階級別傷病名

(単位：件)

傷病名 \ 年齢階級		30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳～	計
脳出血	男	0	0	0	1	0	0	1
	女	0	0	0	0	1	0	1
	計	0	0	0	1	1	0	2
脳梗塞	男	0	0	0	0	1	0	1
	女	0	0	0	1	0	0	1
	計	0	0	0	1	1	0	2
くも膜下出血	男	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	1	0	1
	計	0	0	0	0	1	0	1
一過性 脳虚血発作	男	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0
その他	男	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0
計	男	0	0	0	1	1	0	2
	女	0	0	0	1	2	0	3
	計	0	0	0	2	3	0	5

エ 性・傷病名別発症月

(単位：件)

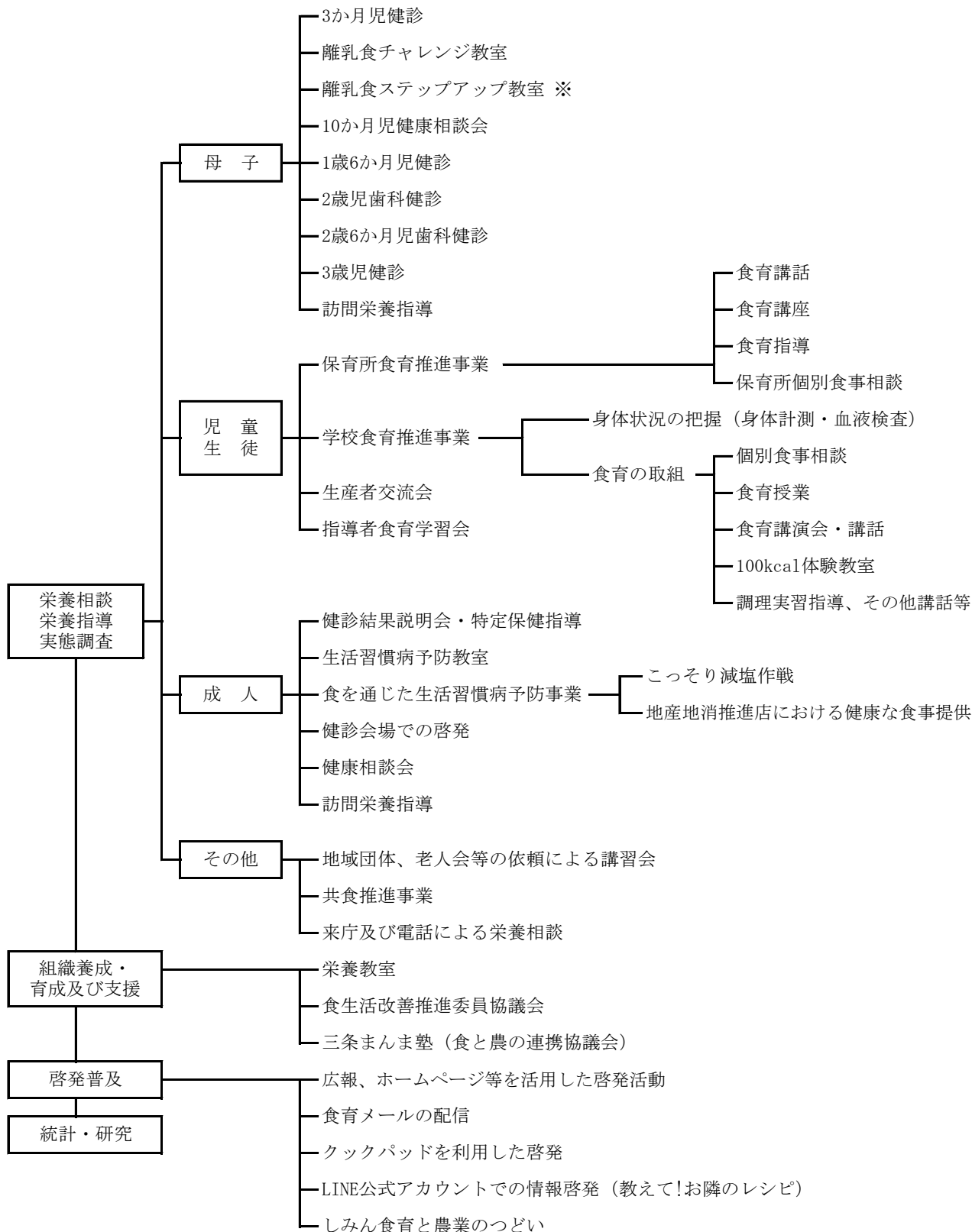
月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
傷病名	男	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	女	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	計	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
脳梗塞	男	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	女	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	計	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
くも膜下出血	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	計	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
一過性 脳虚血発作	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	男	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	女	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	3
	計	0	1	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	5

※脳卒中情報システム事業は令和4年3月31日をもって廃止

5 食育推進事業

市民一人一人が健康に幸せに生きるため「食べる力」を育てることを目的に、各年代にあった食育推進事業に取り組む。

(1) 食育推進活動体系



※ 印の事業では、食生活改善推進委員から試食作りの協力を得ている。

(2) 栄養摂取・食生活の状況

ア 乳児期

(ア) 0～2か月児の栄養方法 (単位：%)

母乳	混合	人工	不明
25.6	66.9	7.5	0.0

(イ) 4か月児 母乳やミルク以外で飲ませているものの摂取量 (単位：%)

与えない	30cc未満	30～50cc未満	50cc以上	不明
81.8	3.5	3.1	5.5	6.1

(ウ) 7か月児（離乳食相談会参加児）

a 離乳食の回数 (単位：%)

1回	2回	3回	その他	不明
27.6	69.0	0.0	0.0	3.4

b ベビーフードの利用 (単位：%)

あり	なし	無回答
67.8	31.0	1.2

(エ) 10か月児健診

a 栄養方法 (単位：%)

母乳	混合	人工	不明
29.1	20.6	50.3	0.0

b 食物アレルギー (単位：%)

あり（医師の診断）	あり（母）	なし	不明
8.0	3.4	88.0	0.6

c 菓子の習慣 (単位：%)

あり	なし	時々	不明
16.6	29.1	54.3	0.0

イ 幼児期

(ア) 1歳6か月健診

a 哺乳瓶の使用 (単位：%)

使用している	使用していない	不明
9.3	90.5	0.2

b おやつ回数 (単位：%)

0回	1～2回	3回以上	不明
9.5	62.6	11.3	16.6

c おやつの時間 (単位：%)

決めている	決めていない	不明
80.5	16.4	3.1

(イ) 3歳児健診

a おやつ回数

(単位：％)

0 回	1～2 回以上	3 回以上	不明
0.7	76.1	14.5	8.7

b おやつの時間

(単位：％)

決めている	決めていない	不明
81.2	17.7	1.1

6 予防接種

(1) 個別予防接種実施状況

ア 定期予防接種

(ア) 乳幼児、児童、生徒等

(単位：件)

種 別			年 度				
			接種者数				
			平成29	30	令和元	2	3
百日咳 ジフテリア 破傷風 ポリオ	1期	初回 (3回接種)	1,919	1,921	1,772	1,633	1,564
		追加	699	655	641	608	531
百日咳 ジフテリア 破傷風	1期	初回 (3回接種)	0	0	0	0	0
		追加	0	1	0	0	0
ジフテリア 破傷風	2期 (小学6年生)		762	774	688	739	701
不活化ポリオ	1期	初回 (3回接種)	5	1	0	0	0
		追加	18	6	1	0	0
日本脳炎	1期	初回 (2回接種)	1,360	1,523	1,383	1,465	1,088
		追加	618	900	722	639	560
	2期 (小学4年生～)		859	1,148	1,050	1,027	411
麻しん・風しん 混 合	1期		657	640	615	577	516
	2期		751	762	685	661	679
	3期		—	—	—	—	—
	4期		—	—	—	—	—
麻 し ん	1期		0	0	0	0	0
	2期		0	0	0	0	0
	3期		—	—	—	—	—
	4期		—	—	—	—	—
風 し ん	1期		0	0	0	0	0
	2期		0	0	0	0	0
	3期		—	—	—	—	—
	4期		—	—	—	—	—
B C G	1歳未満		638	664	578	563	517
子宮頸がん	小学校6年生～高校 1年生相当の女子 (3回接種)		1	3	7	111	255
ヒ ブ	生後2か月～5歳未満		2,579	2,554	2,328	2,265	2,087
小児用肺炎球菌	〃		2,574	2,552	2,367	2,234	2,081
水 痘	生後12か月～36か月 未満		1,296	1,299	1,198	1,195	1,025
B 型 肝 炎	1歳未満		1,951	1,886	1,736	1,667	1,535
ロタウイルス	1価ワクチン		—	—	—	358	872
	5価ワクチン		—	—	—	107	225

※日本脳炎予防接種は、平成23年5月20日より、平成17～21年度に日本脳炎の予防接種の機会を逃した方々の接種時期が緩和され、平成7年6月1日～平成19年4月1日生まれの方に、20歳未満まで定期予防接種ができるようになった。

※福島県一部地域から避難されている方、また、長期にわたり療養を必要とする疾病等の特別の事情により定期の予防接種の機会を逸した者が、該当年齢以外の年齢で予防接種を受けた場合も含む。

※子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌は、平成25年度から定期化。なお、子宮頸がんは、平成25年6月から積極的勧奨を行ってこなかったが、令和3年11月26日付けの厚生労働省通知により積極的な接種勧奨を再開した。

※水痘は平成26年10月から定期化

※B型肝炎は平成28年10月から定期化

※ロタウイルスは令和2年10月から定期化

(イ) 高齢者

種 別 \ 年 度		平成29			30		
		対象者 (人)	接種者 (人)	実施率 (%)	対象者 (人)	接種者 (人)	実施率 (%)
インフルエンザ	65歳以上の者	30,658	14,944	48.7	30,718	15,594	50.8
	60歳から64歳までの機能障害者	64	30	46.9	52	30	57.7
成人用肺炎球菌	65・70・75・80・85・90・95・100歳の者 (R元年度のみ、101歳以上の者を含む)	6,881	3,100	45.1	7,087	2,808	39.6
	60歳から64歳までの機能障害者	40	10	25.0	28	8	28.6

※ 成人用肺炎球菌は平成26年10月から定期接種化された。65歳の者を対象とするが、平成26年度～令和5年度までは、経過措置として次の者も対象とする。

- ・平成26年度、令和元年度 70・75・80・85・90・95・100歳及び101歳以上の者
- ・平成27～30年度まで、令和2年～5年度まで 70・75・80・85・90・95・100歳の者

イ 任意予防接種

種 別 \ 年 度		平成29			30		
		対象者 (人)	接種者 (人)	実施率 (%)	対象者 (人)	接種者 (人)	実施率 (%)
風 し ん	妊娠を予定又は希望する女性	—	22	—	—	43	—
	妊婦の夫、家族など	—	2	—	—	6	—
特別の理由による 任意予防接種	対象20歳未満 ただし、一部年齢制限あり	—	—	—	—	—	—

※ 任意接種の風しん予防接種は、首都圏を中心に風しんが大流行していたことから妊婦への感染を防止することにより、先天性風しん症候群の発生を防ぐことを目的に新潟県から補助を受けて接種費用の一部助成を実施した。

※ 特別の理由による任意予防接種は、令和元年度より、骨髄移植等により、接種済みの定期予防接種の予防効果が期待できず再度の予防接種を受けることが必要と医師に判断され、任意で再接種される場合に、接種費用の一部を助成した。

ウ 風しん追加的対策

種 別 \ 年 度		令和元			2		
		対象者 (人)	実施者 (人)	実施率 (%)	対象者 (人)	実施者 (人)	実施率 (%)
風しん抗体検査	昭和37年4月2日から昭和41年4月1日に生まれた男性	4,867	1,296	26.6	3,941	1,465	37.2
風しん予防接種	抗体検査の判定結果が「定期接種対象」となった者	—	352	—	—	397	—

※ 風しん追加的対策は平成31年4月～令和4年3月までの期間に限り、実施される。

令和元			2			3		
対象者 (人)	接種者 (人)	実施率 (%)	対象者 (人)	接種者 (人)	実施率 (%)	対象者 (人)	接種者 (人)	実施率 (%)
30,933	16,224	52.4	31,131	18,957	60.9	31,274	16,137	51.6
44	28	63.6	39	27	69.2	38	19	50.0
4,070	974	23.9	4,545	1,169	25.7	4,363	917	21.0
18	2	11.1	32	8	25.0	35	6	17.1

令和元			2			3		
対象者 (人)	接種者 (人)	実施率 (%)	対象者 (人)	接種者 (人)	実施率 (%)	対象者 (人)	接種者 (人)	実施率 (%)
—	39	—	—	29	—	—	42	—
—	9	—	—	5	—	—	8	—
1	1	100.0	—	—	—	—	—	—

3		
対象者 (人)	実施者 (人)	実施率 (%)
2,382	1,062	44.6
—	203	—

(2) 予防接種別実施方法

ア 乳幼児～20歳未満

(ア) 定期予防接種

種 別			年 度	平成18	19	20	21	22
百日咳・ジフテリア・破傷風・ポリオ（四種混合）	1 期	初回(3回接種)		—	—	—	—	—
		追加		—	—	—	—	—
百日咳・ジフテリア・破傷風	1 期	初回(3回接種)		個	個	個	個	個
		追加						
ジフテリア・破傷風	2 期 (小学6年生)			集 個	個	個	個	個
不 活 化 ポ リ オ	1 期	初回(3回接種)		—	—	—	—	—
		追加		—	—	—	—	—
急性灰白髄炎(ポリオ)	乳幼児	第 1 回		集	集	集	集	集
		第 2 回						
日 本 脳 炎	1 期	初回(2回接種)		個	個	個	個	個
		追加						
	2 期 (小学4年生)			個	個	個	個	個
	3 期 (中学3年生)			—	—	—	—	—
麻 し ん ・ 風 し ん 混 合	1 期			個	個	個	個	個
	2 期							
	3 期			—	—	個	個	個
	4 期							
麻 し ん	1 期			個	個	個	個	個
	2 期							
	3 期			—	—	個	個	個
	4 期							
風 し ん	幼 児			—	—	—	—	—
	1 期			個	個	個	個	個
	2 期							
	3 期			—	—	個	個	個
	4 期							
B C G	1 歳未満	一 般		—	—	—	—	—
		アレルギー等		—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
子 宮 頸 が ん	小学校6年生～高校1年生相当の女子 (3回接種)			—	—	—	—	—
ヒ	生後2か月～5歳未満			—	—	—	—	—
小 児 用 肺 炎 球 菌	生後2か月～5歳未満			—	—	—	—	—
水 痘	生後12か月～36か月未満			—	—	—	—	—
B 型 肝 炎	1歳未満			—	—	—	—	—
ロ タ ウ イ ル ス	1価ワクチン			—	—	—	—	—
	5価ワクチン			—	—	—	—	—

※ 平成17年度より結核予防法の改正により、ツベルクリン反応検査が廃止され直接BCG接種となった。

平成19年3月31日に結核予防法は廃止され、平成19年4月1日より、BCGは予防接種法に基づく接種となった。

※ 日本脳炎予防接種3期は、予防接種法改正により平成17年7月29日に廃止

※ 麻しん予防接種及び風しん予防接種は、予防接種法改正により平成18年4月1日から麻しん・風しん混合予防接種が追加され、対象者については、1期（生後12か月～24か月）2期（5歳以上7歳未満で小学校就学前の1年間）となった。平成20年4月1日から5年間の経過措置で、3期（中学1年生）・4期（高校3年生）の接種も追加された。

※ 表記は次のとおり簡略化しています。 集＝集団、個＝個別

23	24	25	26	27	28	29	30	令和元	2	3
—	—	個	個	個	個	個	個	個	個	個
個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
—	—	個	個	個	個	個	個	個	個	個
集	集	—	—	—	—	—	—	—	—	—
個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
個	個	個	—	—	—	—	—	—	—	—
個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
個	個	個	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
個	個	個	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
個	個	個	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
—	—	—	個	個	個	個	個	個	個	個
—	—	—	個	個	個	個	個	個	個	個
—	—	—	個	個	個	個	個	個	個	個
—	—	—	—	—	個	個	個	個	個	個
—	—	—	—	—	—	—	—	—	個	個
—	—	—	—	—	—	—	—	—	個	個

※ 二種混合を18年度は下田地区のみ集団接種で実施

※ 平成24年11月より、百日咳・ジフテリア・破傷風・ポリオ(四種混合)ワクチンが定期接種となった。

※ 平成24年9月より、生ポリオワクチンに替わり、不活化ポリオワクチンが定期接種となった。

※ 子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌は、平成25年度から定期化

※ 子宮頸がんは、平成25年6月から積極的勧奨を行ってこなかったが、令和3年11月26日付けの厚生労働省通知により積極的な接種勧奨を再開した。

※ 水痘は、平成26年10月から定期化

※ B型肝炎は、平成28年10月から定期化

※ ロタウイルスは、令和2年10月から定期化

イ 成人

(ア) 任意予防接種

種 別		年 度				
		平成29	30	令和元	2	3
風しん	1 妊娠を希望する女性 2 妊婦の夫、家族など	— 個別	— 個別	— 個別	— 個別	— 個別

※ 任意接種の風しん予防接種は、首都圏を中心に風しんが大流行していたことから妊婦への感染を防止することにより、先天性風しん症候群の発生を防ぐことを目的に、接種費用の一部助成を実施した。

ウ 高齢者

(ア) 定期予防接種

種 別		年 度				
		平成29	30	令和元	2	3
インフルエンザ	65歳以上及び60～65歳未満の心臓等機能障害を有するもの	— 個別	— 個別	— 個別	— 個別	— 個別
成人用肺炎球菌ワクチン	65歳及び60～65歳未満の心臓等機能障害を有するもの	— 個別	— 個別	— 個別	— 個別	— 個別

※ 成人用肺炎球菌ワクチン接種については、平成26年度～令和5年度までは経過措置として次の者も対象とする。

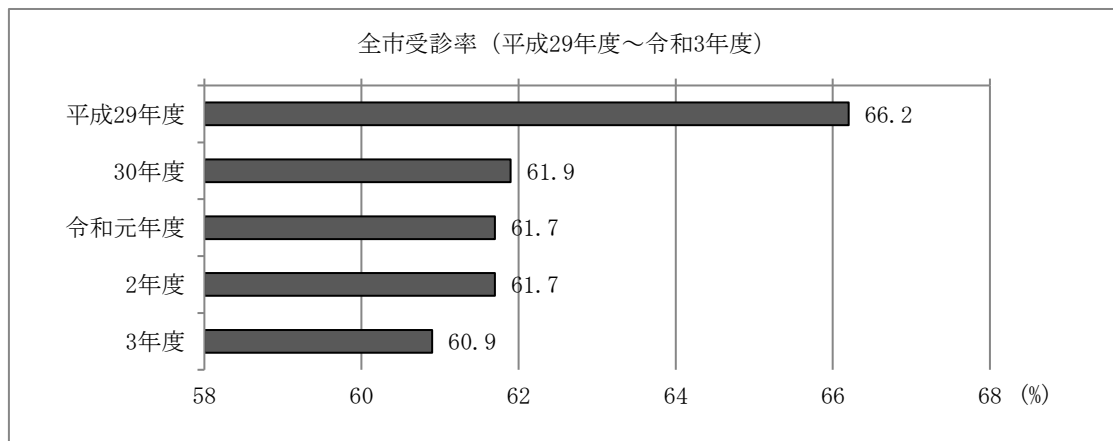
- ・平成26年度、令和元年度 70・75・80・85・90・95・100歳及び101歳以上の者
- ・平成27～30年度まで、令和2～5年度まで 70・75・80・85・90・95・100歳の者

(1) 結核管理体系



(2) 結核住民検診

ア 受診率



(3) 結核登録患者の状況

ア 登録者の状況

(単位：人)

区 分 年 度	登 録 者 総 数	入 院 数	在 宅 数	内 訳				活 動 性 結 核					不 活 動 性 結 核	活 動 性 不 明	潜 在 性 結 核 感 染 症 (別 掲)	
				治 療 中	中 止	放 置	経 過 観 察	肺 結 核 活 動 性				肺 外 結 核 活 動 性			治 療 中	観 察 中
								登 録 時 喀 痰 塗 抹 陽 性		登 録 時 結 核 菌 陽 性 結 核 菌 陽 性 結 核 菌 陽 性	登 録 時 菌 陰 性 ・ 不 明					
								初 回 治 療	再 治 療							
令和2	12	0	12	0	0	0	12	0	0	0	0	0	12	0	1	0
3	16	3	13	5	0	0	11	2	0	1	0	2	11	0	0	0

※各年度登録者数は、12月31日現在のもので、年途中で除外となった人数を含む。(転症除外は含まない)

情報提供先：三条地域振興局

イ 新発生患者の年度別・年齢別状況

(単位：人)

年 度 年 齢 (歳)	平成29	30	令和元	2	3
計	6	6	6	4	0
10歳未満	0	0	0	1	0
10～19	0	0	0	0	0
20～29	0	0	2	0	1
30～39	1	1	0	0	0
40～49	0	0	1	0	0
50～59	0	0	0	0	0
60～69	0	0	0	1	1
70歳以上	5	5	3	2	9

※各年度登録者数は、12月31日現在のもので、年途中で除外となった人数を含む。(転症除外は含まない)

情報提供先：三条地域振興局

ウ 結核登録者除外状況

(単位：人)

年 度	総 数	死 亡		治 癒	転 症	市 外 転 出	そ の 他
		結核死	その他				
平成29	12	0	3	8	0	1	0
30	12	0	5	7	0	0	0
令和元	4	0	0	4	0	0	0
2	12	0	2	10	0	0	0
3	7	0	2	5	0	0	0

(4) 新型コロナウイルスの感染者の発生状況

ア 発生人数

(単位：人)

年度	区分	発生人数
令和2		140
3		1,607

イ 令和3年度の発生月別状況

(単位：人)

年度	月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和3		8	90	17	7	87	37	1	0	0	266	467	627	1,607

※ 発生者数は公表日を基準として算出

情報提供先：新潟県福祉保健部感染症対策・薬務課

(5) PCR検査費用の助成

対象者	①65歳以上の人、基礎疾患を有する人 ②新たに介護施設に入所する人、在宅の介護サービス利用者で対象地域の居住者との接触などにより感染が不安な人	左記以外の人
対象要件	新型コロナウイルス感染症に不安がある人	①冠婚葬祭等やむを得ない事情により対象地域との往来や移動をした本人又は同居者等 ②受験や就職活動により対象地域との往来をした学生
対象地域	新潟県が「感染拡大がみられる他都道府県」とした地域	新潟県が「感染拡大がみられる他都道府県」とした地域
件数	①38件 ②80件	①107件 ②13件

(6) 新型コロナウイルスワクチン接種状況

区分	対象者	対象者数	被接種者数	実施率(%)	実施時期
1 回 目	75歳以上の者	17,335	15,937	91.9	令3.4～令4.3
	65歳から74歳までの者	15,194	14,382	94.7	
	60歳から64歳までの者	6,178	5,745	93.0	
	40歳から59歳までの者	23,963	22,852	95.4	
	16歳から39歳までの者	19,548	18,065	92.4	
	12歳から15歳までの者	3,209	2,672	83.3	
	5歳から11歳までの者	3,692	1,202	32.6	
2 回 目	75歳以上の者	17,335	15,830	91.3	
	65歳から74歳までの者	15,194	14,365	94.5	
	60歳から64歳までの者	6,178	5,746	93.0	
	40歳から59歳までの者	23,963	22,880	95.5	
	16歳から39歳までの者	19,548	18,075	92.5	
	12歳から15歳までの者	3,209	2,635	82.1	
	5歳から11歳までの者	3,692	1	0.00	
3 回 目	75歳以上の者	15,830	11,640	73.5	令4.2～令4.3
	65歳から74歳までの者	14,365	11,408	79.4	
	60歳から64歳までの者	5,746	2,581	45.0	
	40歳から59歳までの者	22,880	6,333	27.7	
	16歳から39歳までの者	18,075	3,944	21.8	

8 精神保健及び自殺対策

(1) 普及啓発事業

市民が精神疾患等の予防及び対処に関する知識や、自分に合ったストレスへの対処法について、正しい知識を得て実践することで心の健康を維持するとともに、悩みや問題を抱えた際には、適切な相談窓口につながることをできるよう周知啓発を行う。

内容	設置・配布場所	配布数(枚)
相談窓口リーフレットの設置及び配布	遊技場、金融機関、図書館・公民館等公共施設、自殺予防対策連絡会構成機関、市内事業所、美容室等、出張トーク、各種会議・研修等	7851

(2) 若年層対策事業

教職員が自殺予防の意識を持ち、関心を高め、児童生徒が発するSOSに気付き、適切に対応できる環境づくりを行うことで自殺予防の推進を目指す。

実施日	内容	講師	対象者	参加者数
令和4.2.9(水)	講話「子どもの自傷行為の初期対応について」	大学助教授 (臨床心理士)	市立学校教職員	156 (22機関)

(3) こころのゲートキーパー養成研修会

自殺の危険性が高い人の早期発見、早期対応につなげるため、自殺の危険を示すサインに気付き、適切な対応ができる「ゲートキーパー（門番）」の役割を担う人材を養成し、自殺予防を推進する。

ア 市民編「こころの健康づくり講演会」

実施日	内容	講師	対象者	参加者数
令和3.11.28(日)	講話「ストレスとこころ～新型コロナウイルス感染症長期化の影響を含めて～」	医師	市民	50

イ 初級編

講座名	内容	講師	対象者	参加者数
民生委員・児童委員向け講座	自殺対策、良い聴き手になるための必要な基礎知識についての講話	精神保健福祉センター専門相談員	民生委員・児童委員	26
地域の支援者向け講座	傾聴についての講話	公認心理士・臨床心理士	セカンドライフ応援ステーション登録者	21
市職員向け講座	自殺問題、ゲートキーパーの役割及び対応に関する基礎知識についての講話及び演習	大学准教授	市職員	12

ウ 専門職編

講座名	内 容	講 師	対象者	参加者数
基礎講座	自殺危機初期介入スキルワークショップ	健康づくり課職員	市立学校教諭、市内県立高等学校教諭、介護保険サービス事業所職員、障がい福祉サービス事業所職員、相談業務に携わる市職員	15
フォローアップ講座	自殺ハイリスク者の事例検討 令和3年11月29日 4年 3月 4日	大学准教授 (臨床心理士)	介護保険サービス事業所職員、相談業務に携わる市職員、障がい福祉サービス事業所職員	19
				15
相談支援の課題に関する研修	若年者の自傷行為に対する理解と対応に関する講演	大学准教授	市立学校教諭、市内県立高等学校教諭、介護保険サービス事業所職員、障がい福祉サービス事業所職員、相談業務に携わる市職員	45

(4) 自殺対策計画策定に関する検討

ア 自殺予防対策連絡会

総合的な自殺対策の推進に図るため、関係機関で自殺を取り巻く実態、自殺対策計画における取組の実施状況及び対策を推進する上での課題について意見交換を行うため開催

実施日	内 容	対象者	参加者数
令和3. 10. 7(木)	- 自殺の実態について 「三条市自殺対策計画」における自殺対策の取組について - 自殺を取り巻く現状及び自殺対策の取組について	庁内外の関係機関等関係者	30 (22機関)

イ その他の会議

会議名	実施回数	内 容	対象者	参加者数
自殺対策検討会	1	就業者対策について（書面回議）	庁内外の関係機関等関係者	16機関
自殺対策庁内検討会	2	①若年者対策	庁内関係課職員	2機関6人
		②高齢者対策		8機関17人
相談対応関係課連絡会	11	相談対応する上での課題を共有し改善につなげることを目的に、情報共有及び事例検討を実施	庁内関係課職員	延140人

9 地区組織活動

(1) 健康推進員協議会活動状況

各自治会の自治会長の推薦を受けた健康推進員が健康推進員協議会を組織し、子どもから高齢者までの健康づくり活動を令和元年度まで実践してきた。

(2) 健幸づくり推進員協議会活動状況

ア 健幸づくり推進員協議会とは

市が進める健幸づくりに協力いただくサポーターの健幸づくり推進員で組織し、人とつながりところが豊かになる活動、健幸づくりにつながる一人一人の取組を後押しする活動、活動を通して把握した市民の声やニーズを市や健幸づくりに関係する機関などの団体と共有する活動を行い、市民のこころと体の健幸づくりを応援する組織

令和2年10月26日（木）設立

イ 役員

会長、副会長2人、書記2人、会計

ウ 活動

(ア) 研修会

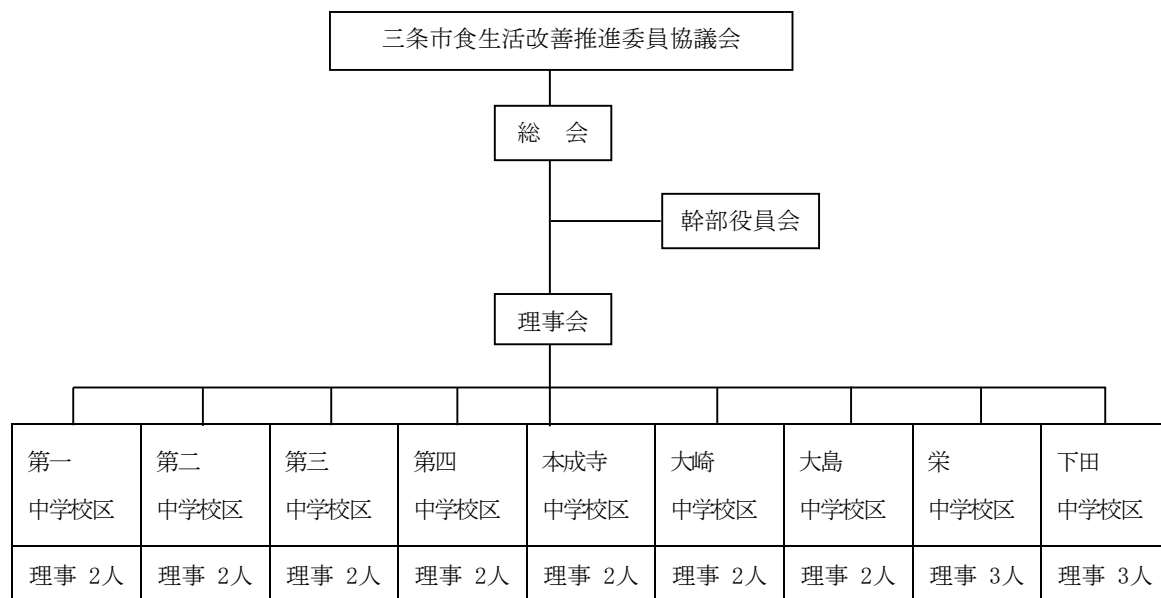
実施日	内 容	講 師	参加者数
令和3.12.2	講話・実技「コミュニケーションの上手なとり方 （日常的に誰でもできるコミュニケーション技術）」	縁竹縄	15

(3) 食生活改善推進委員協議会活動状況

ア 食生活改善推進委員協議会とは

「私達の健康は私達の手で」をスローガンに、食生活を通じたボランティア活動で元気で長生きできる健康なまちづくりの推進役として活躍する自主的な組織

イ 組織



ウ 活動

(ア) 地区活動

それぞれの地区の実状に応じた料理講習会、集会等での試食提供、郷土料理伝承活動、施設などへのボランティア活動、共食推進事業、会員研修会等の開催

(イ) 協議会主催及び市との共催事業

総会及び研修会の開催、グループ別活動、栄養教室

(ウ) 他組織からの依頼事業

三条市ボランティア連絡協議会、セカンドライフ応援ステーション事業、中学校 PTA 事業、各公民館事業等に協力

(エ) 県および支部協議会の総会・研修会への参加

(オ) 市保健事業等への協力

離乳食ステップアップ教室、LINE (SANJO 健幸 Sta) 動画撮影協力に協力

(カ) 日本食生活協会及び県委託事業等

生涯骨太クッキング、男性のための料理教室、食推による健康立県啓発事業、複十字シール募金活動協力

エ 食生活改善推進委員活動実績

項 目		年 度		平成29		30		令和元		2		3	
会 員 数 (理 事 数)		231 (25)		218 (25)		209 (25)		188 (23)		181 (22)			
校 区 活 動	中 学 校 区	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数		
	第一中学校区	14	400	11	214	13	252	9	139	8	147		
	第二中学校区	17	769	14	439	16	794	8	126	7	118		
	第三中学校区	9	197	10	202	10	203	9	120	5	62		
	第四中学校区	5	68	6	138	8	91	8	116	6	77		
	本成寺中学校区	13	175	8	108	11	147	10	211	22	293		
	大崎中学校区	21	465	22	290	23	327	20	232	16	184		
	大島中学校区	7	81	9	107	1	3	0	0	0	0		
	栄中学校区	13	187	10	163	14	230	7	101	11	120		
	下田中学校区	32	612	49	641	34	443	11	148	10	186		
協議会主催及び		3	212	3	211	3	207	2	122	3	142		
市との共催事業		3	1,035	8	636	2	258	0	0	1	18		
他組織からの依頼事業		15	324	4	499	7	223	4	48	6	89		
県及び支部協議会事業参加		11	4,704	11	2,838	8	213	6	172	6	96		
市事業への協力		44	65	44	63	22	34	23	36	16	22		
そ の 他		36	3,653	33	7,237	28	3,662	22	2,336	20	2,537		
合 計		243	12,947	242	13,786	200	7,087	139	3,907	137	4,091		

〔注〕「他組織からの依頼事業」に区分していた公民館事業は、平成25年度から「市事業への協力」分を含めた。

10 献血事業

区分 種類	献血者の内訳				実施回数
	申込者数	不適格者数	採血者数	採血数	
200ml	19	5	14	14	28
400ml	1,700	103	1,594	1,594	
計	1,719	108	1,608	1,608	28

